



会報

一般社団法人
兵庫県電業協会



2015.1.No.34

目次

1	あいさつ	
(1)	会長挨拶	1
(2)	兵庫県知事挨拶	2
(3)	神戸市長挨拶	3
(4)	兵庫県まちづくり部長挨拶	4
(5)	加茂顧問(兵庫県議会議員)挨拶	5
(6)	高田顧問(元神戸市議員)挨拶	6
2	施設紹介	
(1)	「県立工業技術センター環境技術センター棟」改修工事	7
(2)	「西神戸医療センター増築工事」設備概要	13
3	技術報告	
(「最近の照明市場と製品の動向」:三菱電機照明株)		18
4	会議	
(1)	通常総会・新年名刺交換会	22
(2)	理事会・委員会	25
5	事業報告1(総務委員会関係)	
(1)	県との行政懇談会	28
(2)	地区懇談会	36
(3)	行政機関への協会活動PR	37
(4)	永年勤続優良従業員表彰	38
6	事業報告2(技術・安全委員会関係)	
(1)	技術講習会	39
(2)	施設見学会	40
(3)	1級電気工事施工管理技術検定受験対策講習会	41
(4)	安全衛生推進大会	43
(5)	こども110番の車パトロール事業、事業所防犯責任者設置事業	46
(6)	暴力団追放対策講習会	47
(7)	災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	48
7	事業報告3(経営委員会関係)	
(1)	インターンシップの受け入れ	49
(2)	高校生ものづくりコンテスト審査員の派遣	55
(3)	経営講演会	56
(4)	県管理道路河川等公共施設愛護活動	57
(5)	ふれあいの祭典 コウノトリ翔る但馬まるごと感動市への参加	58
(6)	JECA FAIR2014第62回電設工業展	59
8	3委員会の27年度の主な取り組み	60
9	部会・同好会活動	
(1)	青年部会のページ(青年部会員名簿)	61
(2)	新生のじぎく会だより	66
10	一般社団法人日本電設工業協会の動き	67
11	兵庫県の入札・契約制度	68
12	兵庫県住宅再建共済制度の紹介	70
13	協会の動き	
(1)	新入会員の紹介	71
(2)	受賞おめでとうございます	72
(3)	会務日誌	73
(4)	協会役員名簿	78
(5)	会員(正会員・賛助会員)名簿	79
14	編集後記	91

表紙写真「姫路城」(兵庫県姫路市)

天を舞う白鷺のように見える姫路城は別名白鷺城(はくろじょう)ともいわれます。この姫路城は、安土桃山時代から江戸時代初期にかけての建築技術の粋を極めた傑作といわれ、1993年12月、法隆寺とともに日本で初の世界文化遺産に指定されました。

新年ごあいさつ

一般社団法人 兵庫県電業協会

会 長 平 井 伸 幸



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いで健やかに新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

会員の皆様、兵庫県をはじめ関係諸官庁、自治体の皆様には平素から格別のご支援、ご鞭撻を賜り厚く御礼を申し上げます。

アベノミクスによる国内景気の底上げが大企業、都市部をはじめとして少しずつ効果を現しつつありますが、消費増税による庶民の購買意欲の減退と、昨今の円安による輸入への逆風はことのほか大きく、正逆どちらの方向に景気が進むのか不透明な状況になっています。

東京オリンピックの開催に向けた建設投資と、東北地方の実質的な震災復興は技能者の東への移動という影響を与えつつあります。また非常に深刻な問題として、技術者、技能者の高齢化と新規入職者の減少がジワジワと会員企業に襲いかかってきています。兵庫県における建設産業育成魅力アッププロジェクトをはじめ、建設産業への求心力向上、培ってきた技術の伝承のためさまざまな活動が始まっています。当協会としても工業高校生のインターンシップへの参加など若者へのアピールも積極的に行っていますが、本当に一生をかけられる職業となるよう、待遇、社会保障、社会的地位の向上など、客観的に選ばれる状況を作り出す努力が求められます。

公共工事の担い手としての当協会といたしましては、会員企業の実力を高め、その期待に応えていかなければなりません。

一般社団法人として歩みだした電業協会は、本来の活動としての社会貢献活動を積極的に推し進めてまいりました。多くの会員の皆様が活動にご参加していただくことが県民の期待に応えることになり、協会の認知度と信頼性の向上につながります。また、それが会員の入札資格へのインセンティブを高めることにもなります。

これからも独自の活動を行っていくことで会員の受注拡大につながるよう努力してまいります。

新しい年が会員の皆様にとって大きな飛躍の年、魅力アップの年になりますよう、心からお祈りいたしまして新年のご挨拶といたします。

～安全安心と～ 元気の創造～

兵庫県知事

井戸敏三



新年あけましておめでとうございます。

今年、阪神・淡路大震災から20年の節目を迎えます。未曾有の災害から得た経験と教訓を発信し続けるとともに、復興を成し遂げてきた兵庫の力を、未来に向かって、世界に向かって、一層力強く発揮する好機之年としようではありませんか。

昨年末、国政の新たな体制が固まりました。人口減少の克服や東京一極集中の是正など地方創生の動きの本格化に向けて、今こそ、地方が主導する国づくりを進めるべき時です。兵庫の多様性を生かし、個性ある地域の発展に全力を尽くしていきましょう。

第一は、安全安心の確保。

地震、津波対策のほか、昨年8月の豪雨災害を踏まえた風水害への備えを強化します。また、2025年問題を見据えた福祉・介護・医療の充実や、子どもや高齢者などの課題に対応して、地域社会での暮らしの安心を確保します。

第二は、活力ある地域経済。

グローバル市場でも存在感を示すオンリーワン企業の育成や、産業としての農業の振興、ブランド化を進めます。子育て環境の充実とあわせ、女性、若者、高齢者、障害者など多様な人材の社会参加を促し、人口減少社会の活性化をめざします。

第三は、地域の元気の創造。

山陰海岸ジオパークなど多彩な地域資源を活用した広域観光圏の形成や、交通ネットワーク等社会基盤の整備、淡路花博2015花みどりフェアの開催などにより、地域活性化と内外との交流拡大を図ります。

ふるさとへの愛着と20年間の復興の歩みを基礎に、柔軟な発想と地域主導の行動で直面する課題に挑み、兵庫の新時代を切り拓いていきましょう。

地震乗り越え 未来をめざす ふるさと兵庫 新しい創造

2015年 市長新年あいさつ

神戸市長

久元 喜造



謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

兵庫県電業協会におかれましては、平素より神戸市政に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

あの震災から二十年の歳月が流れました。復旧・復興に苦労された皆様が少しずつ退かれ、新しい世代を迎えてきました。

私たちは、月日が経つのを止めることはできませんが、記憶を留め、受け継いでいくことはできます。

震災の経験とそこから得られた教訓を次の世代に引き継いでいくことが、震災二十年の“今”を共有する私たちに課せられた厳粛な責務であると思います。

神戸の街は国内外から寄せられた沢山の皆さまからのご支援のおかげで復興することができました。私たちは感謝の気持ちを忘れることなく、自らの経験を活かし、防災・減災、安全・健康などの分野で他の都市や地域に貢献し続ける都市でありたいと思います。貢献し続ける都市であることにみんなが誇りを持つことができる都市でありたいと考えています。

神戸のまちは、美しい海と緑あふれる山々に囲まれ、明治の開港から市民が常に新しい気風を取り入れながらつくりあげてきました。この神戸のまちなみ、文化、産業、人情といった神戸の持つポテンシャルをさらに高め、魅力あふれる都市へと発展させると同時に教育や子育て環境の整備、防犯対策の充実など、にぎわいのある街・市民が安心して暮らすことができる街の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

こうした取り組みを進めていくにあたり、震災の経験を活かした安全で安心な施設づくりはもちろんのこと、環境・省エネルギー対策、施設の長寿命化などにも取り組んでまいります。皆様のこれまでの経験や技術が必要不可欠であり、これまで以上のご協力をお願いしたいと考えています。

最後になりましたが、貴協会のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

平成27年 新年ご挨拶

兵庫県まちづくり部長

大 町

勝



謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素は、兵庫県政、とりわけまちづくり行政の推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今年は、阪神・淡路大震災から20年の節目を迎えます。その間、県では、皆様とともに創造的復興に取り組むとともに、大震災の貴重な経験と教訓を発信し続けてきました。今後も、真摯に未来に伝えていくことは、私たちの使命であり、責務であります。また、今世紀前半にも発生が懸念される南海トラフ巨大地震等に備えるべく、気持ちも新たに取り組むたいと考えています。

そのため、まず、建築物の耐震化を推進します。これまでの住宅の耐震改修への支援に加え、耐震性の低い住宅の建替えへの誘導や防災ベッドの設置への支援を検討しています。また、耐震化が義務づけられた、一定規模以上の病院、物販店等の大規模多数利用建築物や広域的な避難所となり得るホテル、旅館等の防災拠点の耐震化を進めていきます。

次に、近年の人口減少・少子高齢化等の社会環境の変化に対応するため、「まちづくり基本方針」に基づき、地域が主体のまちづくり施策を展開します。

まずは、JR及び阪急の駅ビルの建替えが検討されている三宮駅周辺の再整備を神戸市、鉄道事業者等と連携して推進します。また、衰退する商店街とその周辺地域において、商業部局とまちづくり部局が一体となって、商業の活性化とまちの再整備を総合的に推進するよう検討しています。さらに、「景観の形成等に関する条例」に基づき、複数の市町域に広がる広域景観形成地域の指定や、周囲景観と調和していない景観支障建築物の改善に取り組みます。

一方、県民がそれぞれのライフスタイルにふさわしい豊かな生活を享受できるよう、「兵庫県住生活基本計画」に基づき総合的な住宅施策を展開します。

住民の高齢化等が進む明舞団地において、オールドニュータウンの再生モデルとなるよう取り組むとともに、県下に広がる民間開発の郊外型戸建て住宅団地においても団地再生に向けた検討を進めています。また、全国的な課題となっている空き家対策については、昨年11月に公布された「空き家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、空き家の適正管理に関する市町の取組みを支援するとともに、空き家の活用や中古住宅の流通促進を図っていきます。

最後に、今年はジャパンプローラ2000から15周年にあたります。淡路の花緑とともに「あわじ環境未来島構想」の取組みや、淡路島を中心とした食の魅力を発信するために、全島を舞台とした祭典「淡路花博2015花みどりフェア」を3月21日から5月31日までの会期で開催します。全島をあげて皆様のご来場をお待ちいたします。

今後とも、直面する課題をしっかりと捉え、兵庫らしいまちづくりを目指してまいりますので、ご支援、ご協力を賜りますようお願いし、また、新しい年が皆様にとって充実した素晴らしい年となりますことをご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

兵庫県議会議員

加 茂

忍

(当 協 会 顧 問)



新年あけましておめでとうございます。

皆様にはご家族お揃いでお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、電業協会のパンフレットでは、「電気につながる電気で広がるあなたの未来」のキャッチコピーのもと、協会は電気設備業界の振興を図り、社会的地位の向上をめざして、会員向けの多彩なサービスや公益的活動を行っていることが紹介されています。

電気は普段当たり前のように使われていますが、昨年4月に協会顧問に就任して、改めて電業協会会員各位の不断のご尽力が、それを支えていることに納得いたしました次第であります。

昨年来、いわゆるアベノミクスにより、長い間閉塞状態にあった日本経済に大きな弾みがつきましたが、消費税増税の影響等もあり景気回復の過程は必ずしも一筋縄ではいかない状態ではあります。しかしながら昨年12月の衆議院議員総選挙を経てデフレ脱却に向けた経済・財政政策が継続され、景気回復が加速されていくものと大きな期待を抱いております。

私自身、自由民主党兵庫県支部連合会の政務調査会長を務め、地域の課題やあり方を大きな視点のみならず住民の身近な角度からも考察し、また兵庫県議会の総務常任委員会に所属し、県政の動向を通じて、日々県内の実情に接してきました。

地方政治に身を置くものとして、何よりも願うことは、この景気回復の恩恵が県内すみずみまで行き渡り、それが実感され、県内各地域が活気づき、そして成熟社会にふさわしい地域個性の発揮に繋がっていった欲しいということでもあります。

その基盤となる社会資本の整備には、電気設備の専門家集団である会員各位の社会的な役割がなお一層高まってくるでしょう。協会顧問として、共に手を携え、電設業界のますますの発展に尽力いたしたいと念じております。

改めて兵庫県電業協会の今後に大いに期待を申し上げ、新年の挨拶といたします。

新年ごあいさつ

元神戸市会議員

高 田

巖

(当協会顧問)



あけましておめでとうございます。

ご家族のみなさん、従業員のみなさん共々、素晴らしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は公私に亘り、大変お世話になりました。本年もよろしくお願いいたします。

顧りみますと、昨年もいろいろのことがありました。御嶽山の噴火や広島の土石流被害、エボラ出血熱、イスラム国のテロ等々、自然災害、人為的災害で、多くの犠牲になられた方々等々暗いニュースが多く聞かされましたが、明るいニュースも種々ありました。中でもノーベル物理学賞を、日本人お三方がLEDの発明で頂いたことに、電気界に身をおいて来ました私にとりましても、またみなさんにとりましても、大ヒットの喜びのニュースではなかったでしょうか。エジソン以来の快挙に大きな喜びでありました。あの方が元パナソニックにいらっしゃったとか、あの方が富士通テンにいらっしゃったとか、そんな身近な方々が、ノーベル賞をご受賞になるなど、私たちも共に喜びたいと思いました。

さて、日本経済は、「良くなっている」と伝えられていましたが、GDPが示すように、決して好況とは言えず、身近な企業経営者のみなさんにお聞きしても、景気が良くなったとの体感はありません。「仕事量が少ない」「人員削減を考えねばならない」「東京一極になっている」等々嬉しい話を聞かせてもらえません。将来の現場代人を育てるレベルの仕事も課題だと聞きます。

県、市御当局のみなさんにも、お智恵を出して頂き、ご指導を頂きながら、情熱をもって、企業活動に取り組んで頂きたいと願います。

民間の仕事も円高等で海外進出も多く、国内での設備投資も、在庫投資も手びかえ気味とお聞きます。

今政府は「地方創生」とかで必死に地方の活性化に挑戦しようとしています。仕事、人の確保等に取り組む様です。是非、行政のみなさんに、指導的、先導的役割をお願いし、施策を期待したいと思います。

本年が、協会にとりましても、会員各企業さまにとりましても、更なる発展の年となりますこと、併せて、ご家族のみなさん、従業員のみなさん共々、ご健勝でお越しの年となることをご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

2 施設紹介

「県立工業技術センター 環境技術センター棟」 改修工事の事例紹介

兵庫県県土整備部住宅建築局設備課 竹内 啓祐

1. はじめに

県立工業技術センター（大正6年設立、昭和29年神戸市須磨区に新築、移転）は、本館棟（築後58年）の老朽化が進んでおり、高度な研究開発ニーズに対応できる施設の整備が急務となっています。

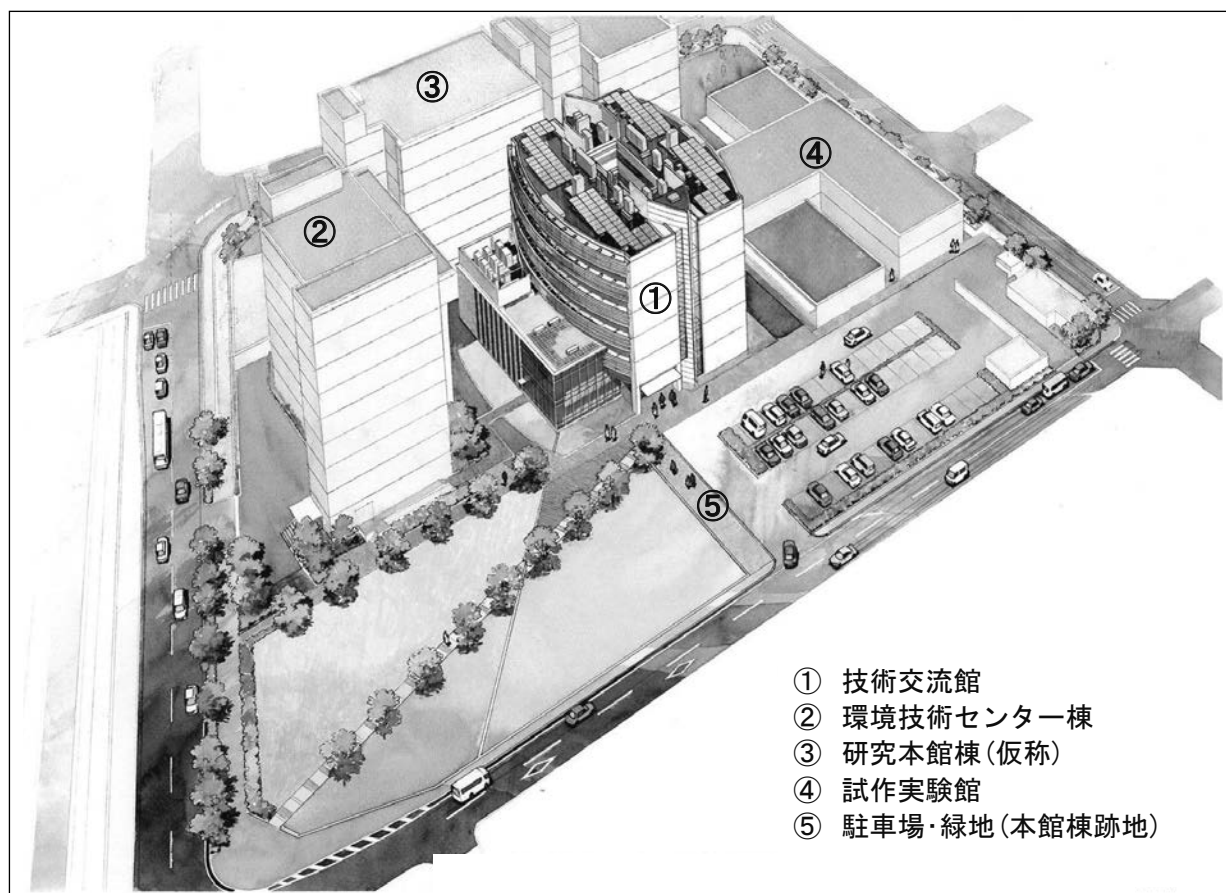
そのため、本館棟を建て替えるとともに、併せて既存棟についても一体的な整備を行い、「ものづくりに係る技術支援のシンボルにふさわしい施設」として整備を進めているところです。

その整備の第1段として、県内技術支援機関の中核拠点となる①技術交流館の新築工事及び④試作実

験館の耐震改修工事を実施し、平成24年6月に竣工、同年10月に供用開始しました。

その後、公益財団法人ひょうご環境創造協会の移転に伴い、平成25年7月から②環境技術センター棟の耐震改修工事に着手し、平成26年6月に竣工、同年8月に供用開始しましたので、この紙面をお借りしてその設備についてご紹介します。

なお、現在は引き続いて、③研究本館棟の耐震改修工事に着手しており、続いて旧本館棟の解体撤去、⑤駐車場・緑地などの周辺整備を実施し、平成28年4月に工業技術センター全体がリニューアルオープンする計画となっています。



- ① 技術交流館
- ② 環境技術センター棟
- ③ 研究本館棟（仮称）
- ④ 試作実験館
- ⑤ 駐車場・緑地（本館棟跡地）

【工業技術センター 全体計画図】

2. 施設の概要

本施設は、環境適合型社会の形成を目指し、環境に関する県民、事業者の実践活動の促進・普及啓発・活動支援及び行政との連携・調整、大気・水質・土壌・騒音・振動などの環境に関する調査・研究・分析・測定、再生可能エネルギーの導入の推進、廃棄物等の適正な処理を行うことにより、環境保全の助けとなることを目的に業務を行っています。

3. 改修工事の概要

本工事では、新耐震基準を満たすための耐震補強工事に併せて、工業系の研究施設から環境系の研究施設に変わるため、内装・間仕切りの改修や電源設備の増強、実験用も含めた空調・給水設備の改修など、全面的な見直しを行い、改修工事を行いました。



【南西から見た外観（完成後）】

4. 電気設備工事の基本方針

本施設の改修工事の設計にあたっては、H f 蛍光灯やL E D照明などの高効率照明器具や、トップラナー（高効率型）変圧器の採用、配線はすべてエコケーブルを使用するなど、環境負荷の低減と省エネルギー化に配慮しました。

新設配管・配線のルートに関しては、開口部を極力増やさないよう既設開口部を利用し敷設しています。また、各部屋とも空調機器本体や空調機・実験機器外調機用ダクト等が天井裏部分の多くを占めており、配管配線の敷設、機器取り付けにあたっては支持材を多用して干渉を回避しました。



【天井裏配線状況】

5. 電気設備概要

① 受変電設備

既設は研究本館棟から高圧分岐で引き込まれていましたが、工業系から環境系の研究施設へ変わることに伴い、研究本館棟と環境技術センター棟との管理部門が分かれるため、別引き込みに変更し地下電気室までケーブル敷設を行いました。

また、環境測定用の実験機器等に使用するため、地下1階の既設電気室にトッランナー変圧器を採用し、省エネルギー化を図りました。

$1\phi 3W 6.6kV/210/105V \quad 200kVA \times 3$
(その他は既設変圧器を使用)

② 電灯設備

エントランスホールやエレベーターホールなどはLEDダウンライト・ベースライトを採用し、各検査室はHf蛍光灯32W2灯用（初期照度補正タイプ）を採用することで各種検査に必要な明るさを確保しながら省エネルギー化を図っています。

また、各階のEPSにおいて電力量計を設け、各部局でどれぐらい照明器具・コンセント等の電気を使用しているか、電気使用量を把握し管理できるようにしています。



【エントランスホール】



【エレベーターホール】



【トッランナー変圧器】



【各検査室】



【各階E P Sの電力量計】



【拡声設備・防災設備】

③ 動力設備

各分電盤より空調機器、ポンプ、プレハブ冷蔵庫、X線解析装置、白煙除去装置などの実験機器へ送電しています。

④ 構内交換・情報通信網設備

事務室、各検査室、会議室等で電話・パソコンが使用できるよう空配管を敷設しています。

⑤ 拡声設備

事務室に非常業務兼用放送アンプ（20局360W）を設置しています。

⑥ 防災設備

事務室にP型1級受信機（50回線）を設置し、自動火災報知設備、防排煙設備及び設備機器の諸警報を監視しています。また、同施設内の他棟との火災代表信号のやり取りも行っています。

6. おわりに

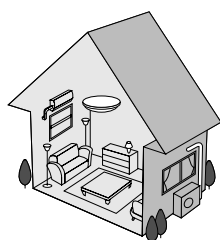
環境技術センター棟の改修工事においては、様々な実験・調査機器の設置に際し、埋込機器、実験用排水管、各種ダクトなどを限られた天井スペース、外壁部に収めることに苦勞し、工事関係者の方々には大変ご尽力いただきました。

ご協力いただきました工事関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

【設備概要】

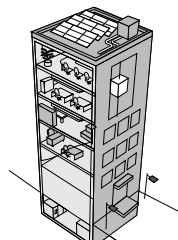
設 備	概 要	
受変電設備	電 力 引 込	6.6kV 1回線受電
	配 電 盤 方 式	屋内開放型
	変 圧 器 容 量	1,930kVA
発 電 設 備	用 途	屋内消火栓設備 ハロゲン化物消火設備 非常用照明器具
	原 動 機	ディーゼル
	定 格 容 量	300kVA
	燃 料	軽油 800ℓ
電 灯 設 備	基 準 照 度	事務室・検査室 750lx 廊下等共用部 200lx
	器 具 種 別	各事務室、検査室 Hf 蛍光灯照明器具（初期照度補正） エントランスホール、廊下等共用部 LED照明器具
空 調 設 備	居 室 空 調	空冷ヒートポンプパッケージ方式
	実 験 用 外 調	ビルトイン形空冷ヒートポンプパッケージエアコン 空冷ヒートポンプ式チラー＋外調機
衛 生 設 備	給 水	受水槽＋加圧給水方式
	給 湯	局所給湯方式（ガス給湯＋電気温水器）
	排 水	汚水・雑排水分流方式
防 災 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	P型1級50回線
	非 常 放 送 設 備	非常放送アンプ 20局360W
	そ の 他	誘導灯、非常用照明器具、防火扉、消防用水など
そ の 他	昇 降 機 設 備	乗用11人乗り 8停止 1台

豊かな快適環境を創造する INABA



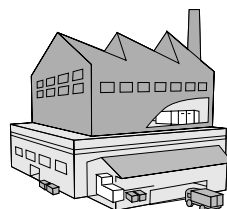
HOUSING
住宅・店舗

感性の時代にマッチした
生活シーンの実現を支援



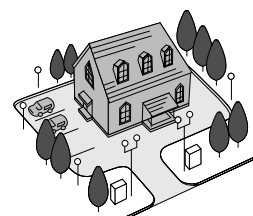
BUILDING
建物

インテリジェント化が進む
都市機能の円滑化



FACTORY
工場

生産の場に求められる
合理化対策に対応



PUBLIC
公共施設

快適な社会生活を形成する
都市づくりへの貢献

因幡電機産業株式会社

〒550-0012 大阪市西区立売堀 4-11-14 tel (06)4391-1781 fax (06)4391-1806
URL <http://www.inaba.co.jp/>

【工事概要】

建 物 名 称	県立工業技術センター環境技術センター棟
所 在 地	神戸市須磨区行平町 3 丁目 1 番18号
建 物 規 模	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 7 階地下 1 階 延床面積5,352.38㎡
消 防 法 別 表	第15項
施 設 使 用 者	公益財団法人ひょうご環境創造協会
各 種 検 査 室	ダイオキシン類高濃度・低濃度前処理室、ダイオキシン用ドラフト室、高性能ガスクロマトグラフ質量分析室、高速液体クロマトグラフ分析室、イオンクロマト分析室、恒温恒湿室、サンプリング機器室、水質機器室、大気機器室（X線解析装置、顕微鏡等）、蛍光X線分析室、生物相分析室、細菌分析室、ゲルマニウム半導体各種分析室、誘導結合プラズマ質量分析室、土壌、底室、廃棄前処理室、金属分析室（上水、工排、環境水等）、天秤室、水質農薬、VOC、BOD、COD等分析室、農薬化学物質研究室、海洋環境研究室、産廃土壌研究室、残留性化学物質研究室、環境水質研究室、強制排気室、重金属研究室、ガス状汚染物質研究室、浮遊粒子状物質研究室、低沸点化学物質研究室
設 計	兵庫県県土整備部住宅建築局 営繕課・設備課 株式会社小野設計
工 事 監 理	兵庫県県土整備部住宅建築局 営繕課・設備課
工 期	平成25年 7 月～平成26年 6 月
供用開始時期	平成26年 8 月
施 工	建 築 工 事 株式会社吉田組
	電 気 設 備 工 事 株式会社しんこう
	機 械 設 備 工 事 本庄・神報特別共同企業体
	ガ ス 設 備 工 事 大阪ガス株式会社

株式会社

SDS

姫路支店

〒672-8071 姫路市飾磨区構 4 丁目216
TEL(079)235-7555 FAX(079)234-3675
E-mail:r.noda225@sds.swcc.co.jp
URL:http://www.swcc.co.jp/sdt/

本 社 〒105-6008 東京都港区虎ノ門4丁目3-1
城山トラストタワー 8 階
TEL(03)3432-2320 FAX(03)3432-2349

『西神戸医療センター増築工事』の設備概要

■ はじめに

西神戸医療センターは、市民病院群の一員として、平成6年8月に神戸西地区の中核機能を持った高度医療・救急医療を提供する病院として開設されました。

この間、周辺に病院はできず、本地域の中核的な病院として二次医療を担ってきました。医療需要の増加と医療の高度化により、診療機能の充実が望まれる中、特に手術部門については、開設以来、手術数が増加の一途をたどっており、現状の手術室の数では、手術数がほぼ限界に達してきているため、今回手術室等の拡充のための増築を行いました。

■ 建物概要

所在地：西区糺台5丁目7-1

敷地面積：9,344.94㎡

建築面積：482.24㎡（増築部）

延床面積：2,364.92㎡（増築部）

構造・規模：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造

地上6階（増築部）

工事期間：平成24年3月～平成25年7月

増築棟内容：手術室 3室（既存棟5室）

リハビリテーション訓練室1室

療法室 3室

スタッフ用更衣室 2室

スタッフ用仮眠室 20室

作業室 1室

電気室 1室

機械室 1室

■ 電気設備

1. 受変電設備

既存棟4F電気室より6kV-CET38sqを2系統

（一般負荷系統、保安負荷系統）引込。

増築棟6階電気室に屋内型キュービクルを設置。

変圧器容量 1φ 30kVA 1台（保安系統）

1φ 50kVA 1台（一般系統）

1φ 100kVA 1台（手術系統）

3φ 50kVA 1台（手術系統）

3φ 100kVA 2台（一般系統、保安系統）

2. 電力貯蔵設備

非常照明用、遮断器操作回路用の直流電源装置（定格容量100AH/10HR）を設置。

また、手術室の商用電源停電時バックアップ用として無停電電源設備（定格容量50kVA）を設置。

3. 中央監視設備

増築棟用のリモートステーション盤を増築棟6階電気室に設置。受変電設備の状態監視信号、遮断器操作信号等を既設中央監視設備（4階既設リモートステーション盤）に接続。

4. 医療関係設備

手術室内の医療機器、医用コンセント、照明器具等は別途工事。

新設手術室の医用接地幹線は、本工事において、配線工事を実施。既存棟5階EPS内にて既設医用接地に接続。

5. 電灯設備

高効率照明器具Hf蛍光灯をベースとし、手術室エリアはクリーンルーム仕様を採用。ダウンライトはLED照明器具を採用し、仮眠室は調光可能式LED照明器具を設置。

便所は人感センサーを採用し省エネに配慮。

6. 構内交換設備、構内情報通信網設備

増築棟の訓練室、療法室、手術室等に電話機及

び院内 P H S 用アンテナを設置、増築棟用端子盤を経由し、既存棟端子盤に接続。

院内ネットワーク用 L A N 配線を敷設するための空配管を準備。

7. 放送設備

増築棟各階に全館放送用のスピーカーを設置、増築棟用端子盤を経由し、既存棟端子盤に接続。

また、ローカル放送設備として各手術室のスピーカーを更新、またコントロールセンターの放送アンプを更新。

8. 時計設備

増築棟の療法室、更衣室、手術室等に子時計を設置、また増築棟 5 階 E P S に中継器を設置し、既存棟端子盤に接続。

9. 誘導支援設備

手術室系統の既設インターホン設備を更新。コントロールセンターにインターホン交換機を設置、増築棟を含めた手術室等にインターホン端末を設置。

また、増築棟 3 階の車椅子便所、療法室等に呼出ボタンを設置し、スタッフ室に呼出表示装置を設置。

10. T V 共同受信設備

増築棟の療法室、休憩室等の各部屋に受口を設置、増築棟用端子盤を経由し、既存棟端子盤に接続。

11. 監視カメラ設備

手術室用系統として、各手術室等に監視カメラを設置し、コントロールセンターにモニター等を設置。

また、警備用系統として、増築棟の廊下、訓練室に監視カメラを設置、既存棟守衛室にモニター等を設置。

12. 電気錠設備

増築棟の各階段付近の扉にテンキー式の電気錠

を整備し、4 階 E P S に電気錠制御盤を設置。

13. 自動火災報知設備

増築棟各階にアドレス機能付感知器を設置、M 4 階 E P S に増築棟用の中継器盤を設置し、既存棟中継器盤へ接続。

■ 昇降機設備

駆動方式：機械室レスロープ式

種 別：乗用エレベータ（貫通型）

積載荷重：600kg

速 度：60m/min

停 止 階：6 箇所停止（2 階、3 階、4 階、M 4 階、5 階、6 階）

監 視 盤：既存棟防災センターの監視盤に接続

■ 給排水・衛生設備

1. 給水設備

高置水槽による重力式。高置水槽は既設棟に設置されており、既設棟給水管より分岐取出しを行い、増築棟の各所に供給（手洗い、シャワー、トイレ）。

2. 排水設備

屋内・屋外とも「汚水」と「雑排水」の合流方式。既設屋外排水管に接続。

3. 給湯設備

貯湯槽からの中央給湯方式。貯湯槽は既設棟に設置されており、既設棟給湯管より分岐取出しを行い、増築棟の各所に供給（手洗い、シャワー、トイレ）。

4. 衛生器具設備

節水Ⅱ型器具とし、節水性、操作性、衛生面に優れた器具を使用。

大便器：タッチ式 F V リモコン、暖房洗浄便座

洗面器：手動水栓・自動水栓（一部サーモ式）

手洗器：自動水栓

多目的WC：タッチ式FVリモコン、洗浄暖房便座

5. 消防設備

・スプリンクラー設備

消火ポンプ、消火水槽は既設棟に設置されており、既設棟消火管より分岐取出しを行い、増築棟に供給閉鎖型スプリンクラーヘッド、補助散水栓を設置。

増築棟各階にアラーム弁を設置、弁の開閉状態を既設棟自火報盤で監視。

・連結送水管設備

増築棟用に設置、既設棟、増築棟のどちらの送水口からも全館に送水できるように既設配管と接続。

・消火器（粉末消火器）

6. 医療ガス設備

手術室、訓練室に医療ガス設備を設置。

既設棟の医療ガス管より分岐取出しを行い増築棟各所に供給。

訓練室：酸素、吸引

手術室：酸素、窒素、笑気、圧縮空気、吸引（手術室ごとにシャットオフバルブ設置）

7. 床暖房設備

訓練室に電気式床暖房を設置。

8. 中央集塵設備

清掃用のインレットバルブ（接続口）を設置。

集塵装置は既設棟に設置されており、既設棟集塵配管より分岐取出しを行い増築棟の各所供給（訓練室、準清潔エリア）。

■ 空気調和設備

1. 空気調和設備

手術部エリアは手術室ごとに温度設定が行えるように空気調和機を設置、単一ダクト方式。増設手術室3室のうち1室は感染者対応を踏まえたシステム（室内気圧を陰圧・陽圧の切り替え可能）。

常時は一般手術室として運用（陽圧）とし、感染者手術時は陰圧に切り替え可能。熱源は既設棟の中央熱源よりエネルギーの供給を受ける。既設棟より冷水・温水・蒸気配管を取り出し増築棟空気調和機に供給。

手術部エリア以外は日常運転の操作性に優れ、空調時間の異なる要求への対応と故障時のリスク分散を図れるようにEHP（ビル用マルチエアコン）による個別空調方式。

訓練室は外気処理エアコンを併用。

2. 換気設備

全熱交換器、天井扇を設置。

訓練室：外気処理エアコン＋天井扇

言語聴覚療法室：全熱交換器

更衣室：全熱交換器

仮眠室：天井扇

手術部コントロールセンター：ファンフィルターユニット

3. 自動制御設備

手術部エリアの空気調和機については手術部コントロールセンター内監視装置及び既設棟の中央監視盤からの監視制御。

エアコンの状態・故障の遠隔監視と運転管理。

手術室は室内温度により給気温度変更制御。

給気温度により冷水弁、温水弁の比例制御。

加湿は室内湿度により加湿弁の比例制御。

除湿は室内湿度により冷水弁の比例制御及び、給気温度による再熱制御。

■ 施工体制

発注者：神戸市住宅都市局建築技術部
建築課・設備課

設計：(株)共同建築設計事務所
神戸市住宅都市局建築技術部
建築課・設備課

工事監理：神戸市住宅都市局建築技術部
建築課・設備課

施工会社：

◇ 建築工事

湊建設工業(株) (472,070,280円)

◇ 電気設備工事

(株)きんでん (187,014,000円)

◇ 機械設備工事

ダイダン(株) (269,280,000円)

◇ 昇降機設備工事

三菱電機ビルテクノサービス(株)
(13,384,350円)



全景



ピロティ



3階 訓練室



4階 更衣室



M 4階 仮眠室



5階 手術室



6 階 機械室



6 階 電気室

**会員の皆様を取り巻く様々なリスクに対して「損害保険」
「生命保険」と、企業防衛の「リスクマネジメント」を通して
最適な解決策をご提供いたします！**

株式会社ベストインシュアランス

〒650-0033 神戸市中央区江戸町 94-2 ファーストプレイスユニオンビル4階

代表電話 078-332-7171 FAX 078-332-6887

営業時間:午前 9 時～午後 5 時 30 分 (土・日・祝日・年末年始を除く)

ホームページ <http://best-ins.co.jp/> Mail : Proagent@best-ins.co.jp

■取扱い保険会社

●損害保険会社

AIU損害保険株式会社・東京海上日動火災保険株式会社・損害保険ジャパン日本興亜株式会社・

三井住友海上火災保険株式会社・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社・富士火災海上保険株式会社

●生命保険会社

大同生命保険株式会社・アメリカンファミリー生命保険会社・損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社

オリックス生命保険株式会社・東京海上日動あんしん生命保険株式会社・メットライフ生命保険株式会社

ING生命保険株式会社

最近の照明市場と製品の動向

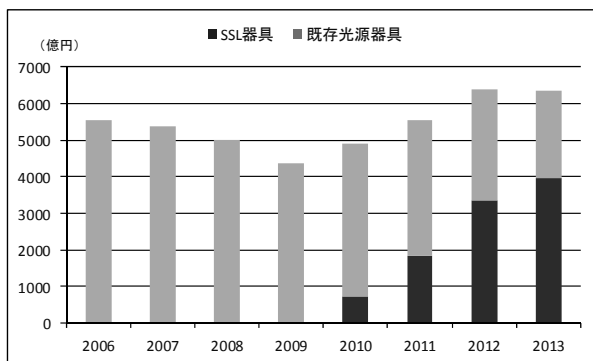
三菱電機照明株式会社

1. はじめに

皆様ご承知の通り、赤崎、天野、中村の3人の先生方の青色LED開発に対する2014年ノーベル物理学賞の受賞は、ますますLED照明に対する注目を集めています。LED照明の開発は長きに亘っていますが、その市場はこの5年間で飛躍的に拡大、特に東日本大震災以降の節電対策により照明の省エネ化が促進され、LEDの開発、普及が急速に進展してきました。(一社)日本照明工業会自主統計では、2013年度の照明器具の全出荷金額のうちLED器具

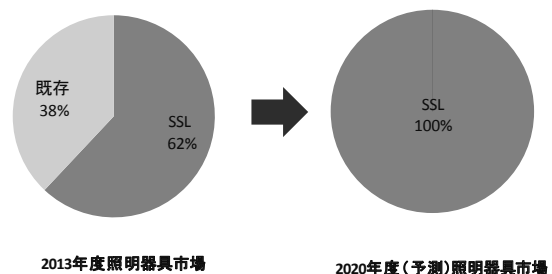
の占める割合は約62%にまで拡大しています。そして2020年には、LED、有機ELなどSSL照明の器具は、フローで100%に達し、ストックで50%を占めると想定されています。LED照明は、省エネ、長寿命だけでなく、調光、調色、器具の小形化、低赤外線、低紫外線など独自の特長を生かした高付加価値化が今後進み、既存光源のリニューアルに留まらない、新たな用途開拓も予想され、さらに市場の拡大が進んでいくものと思われます。最近の照明に関する市場及び製品動向について見ていきたいと思います。

照明器具 国内市場出荷金額推移



(一社)日本照明工業会自主統計データによる

一般照明用器具 日本市場出荷動向予測



(一社)日本照明工業会自主統計(出荷金額)及び予測

2. 最近の市場動向

昨今の経済情勢を鑑みますと、大幅な景気上昇が予想できないなか、電力供給事情の改善も困難であると思われ、さらなる省エネ、節電ニーズは引き続き高レベルで推移すると思われます。ただ住宅着工数は昨年度末の増税前駆け込み需要があり減少、住宅用器具の市場は縮小傾向にあります。施設用照明器具は、景気の先行き不透明感のなか建築着工数は横ばいですが、先述致しました通り、省エネニーズ

の下支えによりリニューアル需要が堅調に伸びていくと考えられます。一方ランプは、既存光源のLED器具へのリニューアル増加、照明器具のLED化への加速などが起因して既存光源の市場は縮小しています。LED電球需要は、家庭においては若干落ち着きの感がありますが、今後も直管LEDランプは蛍光灯からの置き換えが順調に進んでいくものと考えられます

LEDの性能向上、低コスト化、市場の拡大により各商品群は、普及期から成熟期に入りつつあり、

単なるリニューアルからLEDの特長を生かした独自の用途開拓も進んでいくものと思われます。よって、個々のユーザーニーズに合わせた標準品と高付加価値品に二分されていく動きもあるものと思われます。

3. 市場の変革に合わせた動き

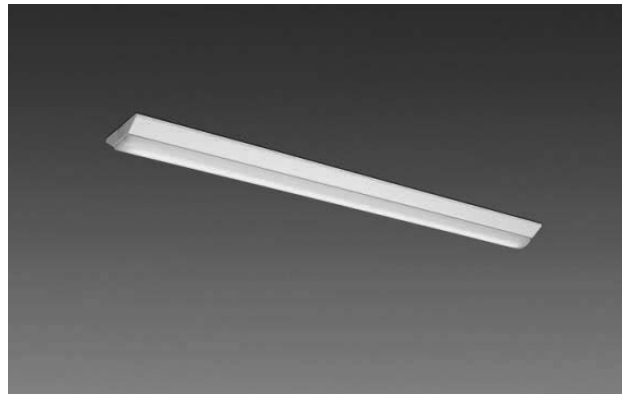
既存光源については、地球環境に配慮するための水銀条約の発効に基づき、水銀使用量削減がより強化され、LED照明への切り替えがさらに促進されていきます。それに伴い（一社）日本照明工業会では、水銀条約よりも厳しい規格の制定を進めています。また、急激なLED照明の市場拡大に伴って品質及び安全性の向上のために標準・規格の制定、さらに測光試験所の整備・制度化が進んでいます。LED照明製品の適切な普及を目指すためにその性能を正確に測定・評価し、正しい性能を消費者に提示することが必要です。JNL A制度に基づいた試験所として、現在9つの機関が認定されています。今後、さらに社会のあかりの質を向上させるために世界的な標準化、制度化の動きが進んでいくものと考えられます。

4. 最近の製品動向

LED照明は、そろそろ成熟期に入りつつあり、多種多様な製品群が登場し、より洗練された器具によって様々な照明空間を実現しています。単に省エネ、長寿命であることだけでなく様々なニーズに対応したLED特有の製品が要求されてきているものと思われます。最近の注目される製品を当社の新製品と共にご紹介したいと思います。

(1) ライトユニット形LED照明

オフィス、スーパーを中心とした店舗のベース照明といえば、これまで直管形蛍光灯ランプが用いられており、LED化にあたっては蛍光灯ランプに近い形状の直管LEDランプ形器具が主に導入されてきました。当社においてもL形口金に対応した「Lファインeco」として多様な製品群をラ



【My シリーズ】

インアップしています。しかしながら、最近では直管ランプ形ではないライトユニット形（メーカーによって呼び名は異なります。）のLEDベースライトが多くのメーカーから発売されています。その特徴は、器具本体と光源の組み合わせにより、明るさ、光色などニーズに合わせて様々な選択ができるという点にあります。従来の直管ランプ形に比べるとスリムで、すっきりした天井面を実現します。

当社では、「My（マイ）シリーズ」の名称で各種ラインアップしています。ライトユニット（光源）は、一般タイプ、グレアレスタイプ、集光タイプがあり用途に応じて選択頂けます。また、当社オリジナルのクイックバネ方式を採用しており施工性に優れ、取り付けの手間を大幅に軽減します。

(2) 高天井照明用LED

工場、倉庫、体育館など高天井の施設では、メタルハライドランプ、水銀灯を中心としたHIDランプ器具が使用されていますが、LED器具は、省エネかつ長寿命、瞬時ではほぼ100%の明るさになる、再点灯も瞬時で可能といった多様な長所があります。当初は、大光量のLEDを搭載するためにその放熱対策のため、かなり重量の大きなものでしたが、最近では、軽量、コンパクト化された製品が販売されています。当社でも、高天井用LEDベースライト「GTシリーズ」に、軽量タイプをラインアップしています。特に電源別置タイプは、最小1.8kg（器具本体のみ）の質量で水銀



【GT シリーズ】

灯器具とほとんど変わらず、取り付けも容易、様々な施設でのご利用が可能です。

寿命は40000時間、用途に応じて調光※も出来、非常用電源の100Vにも対応※します。

※一部機種除く。

(3) 高彩度タイプLED

LEDといえば、省エネ、長寿命が一番の特長で従来光源とほぼ同レベル、あるいはそれ以上に達しています。そして最近では演色性・色の再現性を向上した製品が注目されつつあります。当社でも、高彩度タイプLED照明として開発がすすまれ、生鮮食料品、アパレルショップでの使用を想定し、素材、商品の本来の色を生かした鮮やかな色合いを再現する器具の投入を予定しています。これまでLED照明の導入の少なかった商業施設での採用が徐々に拡大していくものと考えられます。



【LED スポットライト】※



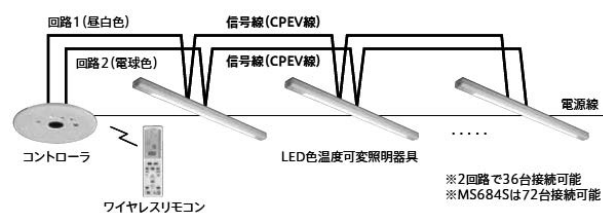
【LED ユニバーサルダウンライト】※

※写真はイメージです。

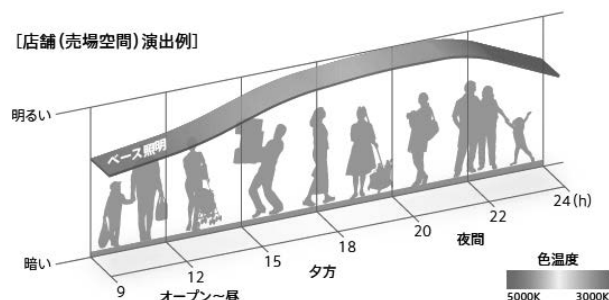
(4) 照明制御システム

LED照明の導入のみでも十分に省エネは図れますが、照明制御システムとの組合せでさらに省エネを促進し、より快適な光空間の実現も可能となります。各種センサ、スケジュール管理により適切な光を適切な場所、時に提供します。当社では、お手軽に快適かつ省エネを可能にする自動調光システム「MILCO.S (ミルコ・エス)」を販売しています。年間スケジュール運用に対応すると共に色温度可変、エリア別制御が可能です。無線LANユニットを追加接続することで既存のPCや携帯端末での各種設定も可能、さらに端末、リモコンに電力トレンドを表示することで節電意識の向上にも役立ちます。

【システム設置例】



【店舗(売場空間)演出例】

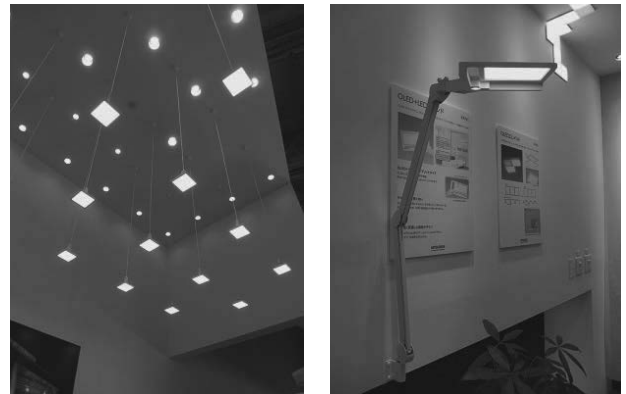


5. これからの照明 有機EL (OLED)

現在は、LED照明を中心とした開発、導入促進が中心ですが、さらに有機EL (OLED) 照明の開発も活発化しています。OLED照明は、LED同様、省エネ、長寿命照明としての期待がかかります。やわらかな拡散光でフラットな面光源、さらに屈曲も可能で新たな市場開拓も期待されます。点光源であるLED照明との併用によりそれぞれの特長を生かした新たな照明環境づくりが可能になります。当社も開発を進めており、展示会にプロトタイプを出展しています。

このように照明技術は大きな転換期を迎えており、今後新たな市場の開拓が見込まれます。当社として

もご紹介したような新製品を開発、販売しその一翼を担っていきたいと考えています。



【展示会出展当社 OLED 試作品】



MITSUBISHI
ELECTRIC
Changes for the Better

LEDライトユニット形
ベースライト

MYシリーズ

マイ

家庭から宇宙まで、エコチェンジ 

163.5lm/Wの高効率実現

※40形/5200lm/昼白色 省電力タイプ
(直付形150幅、230幅、トラフタイプ、埋込形220幅Cチャンネル回避形)において

クイックパネ方式で
簡単装着

つなぎ目のない
光のラインを実現
(直付150幅・トラフタイプ・笠付タイプ)

多彩な配光バリエーション

三菱LED照明
MILIE
ミライエ

あしたを、暮らしやすく。
SMART QUALITY

三菱電機照明株式会社

三菱電機住環境システムズ株式会社 関西支社 商品本部 電材住設家電商品部
お問い合わせは Tel.06-6338-8091 詳しくはホームページで www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf/

第62回通常総会・新年名刺交換会

[第62回通常総会]

平成26年 5 月21日第62回通常総会が開催され、総会を一旦閉会した後、会長等を選定する理事会をはじめ、永年勤続優良従業員表彰など諸次第を執り行いました。また、引き続き、多数の来賓をお招きして総会懇親会が開かれました。



第62回通常総会

[第62回通常総会]

- 1 開催日時 平成26年 5 月21日（水）
15時00分～16時00分
- 2 開催場所 生田神社会館 3 階 菊
- 3 出席会員 135社(委任状提出 67社を含む。)
- 4 総会進行

当協会関係物故者及び建設業関係殉職者に対し黙祷を捧げた後、平井会長が開会挨拶を行い、議長選出、総会成立宣言、議事録署名人選出に続いて議事に入りました。

(平井会長挨拶)

建設関係は、昨年来公共事業予算の拡大や東京オリンピックの決定などにより活気づき、県内においてもいろんな工事が発注されるようになってきました。これから民間が動き出すともう少し活気づいて

くるのではないかと思います。

そんな中、年度末にかけまして、入札発注がされても材料が間に合わない、仕事をしていただける協力会社の方がいないということで入札不調の事例が目立ちました。バブルの崩壊やリーマンショックをきっかけに、実質的に仕事をされている方を会社が独立させたり、辞めさせたり、或いは会社の縮小や廃業などで、いわば実質的な作業員の数が減ってきました。そんな中で団塊の世代が退職時期を迎え、一方では若年者の業界への入職が進まない状況にあり、人の問題で大変苦勞しなければならないようになっていきます。

また社会保険未加入問題への対応が、建設業界に大きな負担を強いつつあります。許可の更新時、或いは工事施工時の作業員名簿の記載事項などを通じて、実際の作業に当たる方々へのチェックが入るよ

うになって来ました。この問題は、消費税と同じように保険料を別枠扱いしなければ解決しないと思うのですが、業界としてどういう形で解決をしていけばよいか、経営委員会を中心に検討しており、早い機会にそれをお示しできればと考えております。

この他にも業界としての問題が山積しており、なかなか見通せない状況にはありますが、世の中から建設業が無くなることはあり得ません。電気工事は我々が担っていかなければならないわけですから、業界として良い方向に向かっている、それが体感できるようにになれば、安心して人も増やしていけるのではないかと思います。

30年を超える電業協会の歴史の中で、大幅に会員が減少する時期もありました。会員各位のお力添えにより徐々にではありますが、会員数が回復してまいりました。170会員を目標として、会員獲得をずっとお願いしてきておりますが、心当たりの方があれば、是非入会を勧めていただきますようどうかよろしくお願いいたします。

(議案審議)

報告事項として、第1号報告「平成25年度事業報告に関する件」、第2号報告「平成26年度事業計画に関する件」及び第3号報告「平成26年度収支予算に関する件」の3件の報告が行われ、続いて審議事

項である第1号議案「平成25年度収支決算に関する件」、第2号議案「任期満了に伴う役員改選に関する件」が審議され、いずれも満場一致で可決承認されました。

(新顧問の報告)

小山副会長から山口信行顧問の辞任に伴い、新たに兵庫県議会議員の加茂忍先生を顧問に委嘱した旨報告が行われました。

(総会終了宣言)

司会者から第62回通常総会を終了し、閉会すると宣言が行われました。また総会の終結に伴い現役員の任期が終了したことがアナウンスされました。

[理事会の開催]

総会の終了直後3階の「梅」において理事会が開催され、会長に平井伸幸理事、副会長に小山恵生理事、前田潮理事、山口節夫理事、専務理事に北野信雄理事が選定されました。また総務委員長に合田吉伸理事、技術・安全委員長に大川康太郎理事、経営委員長に小坂佳秀理事を委嘱すること及び各委員会の副委員長、委員の委嘱も決定されました。また地区担当理事が選任されました。



理事会を開催



会長就任挨拶

[再開]

16時25分から会を再開し、理事会の結果報告、新会長挨拶に続いて特別表彰に移り、永年にわたり役員を務め、このたび退任された荻野隆市氏、篠原潔氏、中安進氏、石川規氏に対し、平井会長か

ら感謝状並びに記念品が授与されました。

この後引き続き、平成25年度永年勤続優良従業員表彰、新入会員紹介、青年部会活動報告と会を進行し、最後に前田副会長が運営協力に対する会員への謝辞を述べ、会を閉じました。



特別表彰



永年勤続優良従業員表彰

[総会懇親会]

午後5時30から同会館4階富士において、井戸兵庫県知事、吉本副知事をはじめ兵庫県幹部及び神戸市等幹部、関係団体代表等の来賓をお迎えし、正会員・賛助会員合わせ140名の参加のもと第62回通常

総会懇親会が開催されました。

懇親会の席上、新たに協会の顧問に就任いただいた兵庫県議会議員加茂 忍先生をご紹介します、就任に当たってのご挨拶をいただきました。



平井会長挨拶



井戸知事祝辞

[平成26年新年名刺交換会]

- 1 開催日時 平成26年1月15日（水）
17時00分～18時30分
- 2 開催場所 生田神社会館 4階 富士
- 3 出席者数 141人

井戸兵庫県知事をはじめ、兵庫県・神戸市等関係行政機関の幹部、関係団体代表等の来賓をお招きし、平成26年新年名刺交換会が盛大に開催されました。

開会に先立ち、生田神社の巫女によるお神楽・豊栄の舞を奉納した後、会長挨拶、井戸知事及び山口顧問（兵庫県議会議員）の祝辞、来賓紹介、県政功労を受賞された西村相談役への受賞祝い金の贈呈、新入会員紹介、賛助会員紹介に続き高田顧問（元神戸市会議員）の発声による乾杯で和やかな懇親パーティーに入り、出席者の交流を図りました。



豊栄の舞



交流・懇親

理 事 会

当協会では、この1年間に次のとおり10回理事会を開催し、業務の執行について審議し、決定しました。

平成25年度第8回理事会

- 1 開催日 平成26年2月17日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
 - (1) 地区懇談会の提出資料について
 - ア 地区推薦理事の選出について
 - イ 電業協会再生計画平成25年度の推進状況について
 - ウ 平成26年度の事業展開について
 - エ 社会保険未加入問題への対応について
 - オ 会員増強対策について
 - カ 兵庫県の入札・契約制度と社会貢献活動について
 - キ 若年者の入職促進対策について
 - (2) 「兵庫リスク低減運動」について
 - (3) 県との意見交換会の開催について

平成25年度第9回理事会

- 1 開催日 平成26年3月20日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
 - (1) 平成26年度事業計画（案）について
 - (2) 平成26年度収支予算（案）について
 - (3) 第62回通常総会及び総会懇親会の運営について
 - (4) 平成25年度永年勤続優良従業員表彰について
 - (5) 正会員の入会及び退会について
 - (6) 規程の改正について
 - ア 顧問・相談役規程
 - イ 会計規程
 - ウ 金銭出納に関する規程
 - (7) 新顧問の委嘱について
 - (8) 「兵庫県建設産業団体連合会（仮称）」の設立について

平成26年度第1回理事会

- 1 開催日 平成26年4月17日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
 - (1) 第62回通常総会提出資料及び総会・総会懇親会の開催等について
 - ア 総会次第及び総会運営
 - イ 総会議案書
 - ウ 監事監査報告
 - エ 総会招集
 - オ 総会懇親会次第及び懇親会運営
 - (2) 次期役員等候補者（案）について
 - (3) 特別表彰について
 - (4) 平成26年度理事会の開催日程について
 - (5) 会費の納入依頼について
 - (6) 平成26年度安全衛生推進大会の開催について
 - (7) 平成26年度第1回技術講習会の開催について
 - (8) 第62回電設工業展への高校生招待について
 - (9) 「兵庫県建設産業団体連合会（仮称）」の設立について

平成26年度第2回理事会

- 1 開催日 平成26年5月21日
- 2 開催場所 生田神社会館3階 梅の間
- 3 協議事項
 - (1) 会長、副会長及び専務理事の選定について
 - (2) 委員会委員の委嘱について
 - (3) 地区担当理事の選任について

平成26年度第3回理事会

- 1 開催日 平成26年6月19日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
 - (1) 兵庫県との行政懇談会の開催について
 - (2) 平成27年度政府・兵庫県・神戸市予算編成に

対する要望について

- (3) 公明党政策要望懇談会の開催について
- (4) 平成26年度安全衛生優良工事表彰受賞者の選考について
- (5) 兵庫リスク低減運動参加宣言について

平成26年度第4回理事会

- 1 開催日 平成26年7月17日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
 - (1) 兵庫県との行政懇談会の提案議題について
 - (2) 会員増強対策の推進について
 - (3) 県民局等訪問計画について
 - (4) 平成27年新年名刺交換会の開催日程について
 - (5) 平成26年度暴力団追放対策講習会の開催について
 - (6) 平成26年度経営講演会の開催企画について
 - (7) 近畿6電業協会災害対策情報伝達訓練の実施について

平成26年度第5回理事会

- 1 開催日 平成26年9月18日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
 - (1) 正会員及び賛助会員の入会について
 - (2) 会報No.34（2015. 1. 1）の発行方針について
 - (3) 施設見学会の実施について
 - (4) 平成26年度経営講演会の開催について



新役員による理事会開催

平成26年度第6回理事会

- 1 開催日 平成26年10月23日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
 - (1) 賛助会員の入会について
 - (2) 会報No.34（2015. 1. 1）の発行について
 - (3) 淡路花博2015花みどりフェアパスポートの購入依頼について
 - (4) 県県土整備部との意見交換会の開催について
 - (5) 兵庫県建設産業団体連合会（仮称）の設立について

平成26年度第7回理事会

- 1 開催日 平成26年11月20日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
 - (1) 平成27年新年名刺交換会の開催について
 - (2) 平成27年5月第63回通常総会の開催日程について
 - (3) 県との意見交換会（12月18日開催）の議題について
 - (4) 平成27年度3委員会事業計画（素案）について
 - (5) （公財）兵庫県青少年本部からの協力依頼について
 - (6) （公財）ひょうご震災記念21世紀研究機構からの協力依頼について

平成26年度第8回理事会

- 1 開催日 平成26年12月18日
- 2 開催場所 協会事務局
- 3 協議事項
 - (1) 地区懇談会の開催について
 - (2) 兵庫県建設産業団体連合会（仮称）の設立準備について
 - (3) 第2回技術講習会の開催企画について

委 員 会

1 総務委員会

総務委員会は、委員長以下8名（平成26年5月21日改選）の委員で組織され、この1年間に9回の委員会を開催し、総会・理事会の開催、会員の入・退会、規程類の改正、平成26年度事業計画・予算の策定、県との行政懇談会等要望活動、地区懇談会の開催、永年勤続優良従業員表彰、会報の作成、会員増強対策などについて計画案の策定等を行うとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。



新委員による委員会開催

2 技術・安全委員会

技術・安全委員会は、委員長以下7名（平成26年5月21日改選）の委員で組織され、この1年間に7



新委員による委員会開催

回の委員会を開催し、技術講習会、施設見学会、1級電気工事施工管理技術検定受検対策講習会、安全衛生推進大会、安全衛生優良工事表彰、災害対策等緊急連絡体制の整備、こども110番の車パトロール事業、事業所における防犯責任者の設置、暴力団追放対策講習会、兵庫リスク低減運動の推進などについて計画案の策定等を行うとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。

3 経営委員会

経営委員会は、委員長以下7名（平成26年5月21日改選）の委員で組織され、この1年間に5回の委員会を開催し、インターンシップの受入、全国レベルの電設工業展への高校生招待、ものづくりコンテストへの特別審査員の派遣を通じた次代の人材育成事業、県管理道路河川等公共施設愛護活動、経営講演会、分離発注の陳情活動、社会保険未加入対策のフォローアップ対策、兵庫県建設業育成魅力アップ協議会への参画などについて計画案の策定等を行うとともに、理事会で決定したこれらの事業を執行しました。



新委員による委員会開催

県との行政懇談会

- 1 日 時 平成26年 7 月29日 (火)
10時30分～12時00分
- 2 場 所 ひょうご女性交流館 501号会議室
- 3 出席者 兵庫県県土整備部
 県土企画局長 山田 聖一
 住宅建築局長 小南 正雄
 県土企画局総務課建設室長
 林 雅彦
 建設業室建設業班長
 倉橋 勝也
 契約管理課長 高畠 利文
 契約管理課副課長
 大住 耕一
 契約管理課入札制度班長
 野竿 拓哉
 技術企画課副課長
 宮永 和幸
 住宅建築局設備課長 因 洋一
 設備課副課長 古結 丈司
 営繕課副課長兼設備課副課長
 井上 英幸
 設備課設備技術・企画班長
 城嶽 芳朗
 設備課主任技術専門員
 古川 詞朗
 設備課主査 藤原 京子

一般社団法人兵庫県電業協会

- 会 長 平井 伸幸
 副 会 長 小山 恵生
 副 会 長 前田 潮
 副 会 長 山口 節夫
 理 事 (総務委員長)
 合田 吉伸
 理 事 (技術・安全委員長)
 大川康太郎
 理 事 (経営委員長)

- 小坂 佳秀
 理 事 立山 欽司
 専務理事 北野 信雄

一般社団法人兵庫県空調衛生工業協会

- 会 長 神田 武
 副 会 長 山口 敬三
 副 会 長 原田 高幸
 理 事 (総務委員長)
 橋本 白民
 理 事 (技術委員長)
 平岡 秀文
 理 事 (広報委員長)
 高井 豊司
 理 事 (経営開発副委員長)
 西尾 強
 専務理事 八木 俊明



山田局長挨拶



懇談始まる

○ 山田 聖一 県土企画局長 開会あいさつ（要旨）

（一社）兵庫県電業協会、（一社）兵庫県空調衛生工業協会の役員の皆様方には、県有施設の設備工事を通して、平素より県政の推進、とりわけ元気で安全・安心なまちづくりの推進に格別のご協力を賜わり、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

さて、震災復興事業、国土強靱化事業、緊急経済対策と、これに呼応した県の補正予算など、建設投資も23年度を底にして上向きとなり、徐々に明るい兆しも出てきたと感じております。

一方で、優秀な技能を持った職人、技能工の方で、若い入職者が業界全般で減少していることが顕著になり、高年齢化が進んでいることが課題になっています。

県では、公共工事の品質確保、発注を通じた地域建設業の担い手確保も含め、総合評価落札方式の拡大、社会保険制度への加入義務づけ等に取り組んでいます。

また、本年度は、電業協会、空調衛生工業協会の各会長にもご参画いただき、「兵庫県建設業育成魅力アップ協議会」を立ち上げ、ようやく、官民連携した施策推進の取り組みが始まったところです。

7月25日には、国の地域人づくり事業を活用して、若年未就業者を期間雇用し、集団訓練や研修を実施することにより、正規雇用につなげる「建設業若年者入職促進・人材育成事業」の公募を行っており、是非、両協会においてもご参画頂きたいと考えています。

このように、県でも環境の改善に取り組んでいるところですので、ご協力をお願いします。

○ 主要事業説明

- (1) 一般社団法人兵庫県電業協会事業計画の概要について、平井会長から説明を行いました。（内容省略）
- (2) 一般社団法人兵庫県空調衛生工業協会事業計画の概要について、神田会長から説明を行いました。（内容省略）

○ 懇談会議題（意見交換）

1 節電・省エネ・防災対策に繋がる設備予算の確保について

東日本大震災による原子力発電事故の影響等により、国内の原子力発電所が停止し、今後、厳しい電力需給ギャップの発生が予想されています。

県では、節電・省エネ・防災対策が喫緊の課題とし、節電目標の達成に向け総合的な対策を実施することとし、県施設の適正冷房、卓上型LED照明の導入、防災にも配慮した県施設省エネ改修等に取り組まれております。

一方、電業及び空調衛生工事業界は、快適な居住空間と、工場などの生産活動に不可欠な施設を提供する使命を果たす一方で、設備の設計、施工、運転・管理から設備の廃棄に至る活動を通じて、化石エネルギーの消費、温室効果ガスの排出、石綿含有物の発生及びフロンガスの放出などを削減又は防止するという大きな社会的使命を負っていると考えています。

このため、県のこのような先見性を持った取り組みに感謝しているところでありますが、引き続き、電力不足や、環境、防災への不安等に陥ることなく、県民が安心して暮らせるよう、計画的な環境対策に繋がる設備予算の確保をお願いいたします。

特に、節電・省エネ・防災対策として、学校などの公共施設のトイレの洋式便器への転換とともに、洗面所・トイレなどへの節水型機器の導入や蓄電池付太陽光発電設備導入の推進をお願いします。

回 答 設備課

本県は、温室効果ガス排出量を削減するため、県施設の省エネ化改修事業を計画的に実施しており、今後も、県施設の新築・改築時に合わせて照明器具のHf化やLED化及び節水型機器や太陽光発電設備の積極的な導入を進めていきます。

トイレの洋式便器への転換については、県立高等学校では平成21年度普通教室棟各階の男女各1台を洋式化し、その後は学校要望等を踏まえトイレの改修時に合わせて、洋式化を進めています。

特別支援学校及び庁舎・病院・警察等施設について

ては、新築・改築時に原則としてトイレを洋式化しています。

蓄電池付太陽光発電設備の導入については、防災時の避難所用電源として県立学校において昨年度は7校整備し、本年度も7校の整備を予定しており、今後についても順次計画的に整備を進める予定です。

2 入札制度の更なる改善要望について

(1) 入札制度のあり方について

県におかれては、一層の安全・安心の地域づくりに向け、社会資本の整備に積極的に取り組まれ、また入札参加要件の一つである技術・社会貢献評価点数についても、業界のご意見をお聴きいただき大幅な見直しをいただくなど感謝しております。

そこで、両協会の会員企業の能力を一層活用していただく意味からも、入札制度に係る下記の点についてご検討いただきますようお願いします。

① 「予定価格」及び「最低制限価格」の設定について

公共工事の設計に当たっては、公共工事設計労務費調査の状況が反映されていると考えますが、近畿7府県の中でも兵庫県はなお低水準の状態（26年2月で、配管工は17,900円で最低、電工は18,400円で第5位）にあります。

そのような中、予定価格及び最低制限価格の設定のあり方については、業界の大きな関心事であります。公共工事における適正な水準での利益を確保し、経営の安定化を図る上で、なお一層改善していただくことは考えられないでしょうか。

回 答 契約管理課、技術企画課

本県の最低制限価格等の算定式は、ダンピング受注の防止や契約価格の適正化を図るため、最新の中央公契連モデル式を適用しています。昨年の7月にも更新いたしました。今後とも、入札状況を見極めながら、より適正な入札・契約制度となるように努めていきます。

また、兵庫県の公共工事設計労務単価については、「公共事業労務費調査」に基づき、兵庫県域の賃金

支払い実態をもとに設定された単価を採用しています。配管工や電工等の労務単価については、平成25年4月に引き続き、平成26年2月に単価改正を実施した結果、平成24年度当初と比べると配管工は約15%、電工は約12%単価を引き上げています。

さらに、資材単価については、毎月市場価格を調査するとともに、価格に一定の変動が認められた場合には単価改正を行い、実勢に見合う単価を使用しています。

公共工事の予定価格の設定にあたっては、今後とも、市場実態を反映した設計単価等を使用するとともに、品確法等の改正を踏まえた国等の動向も注視しながら、適切に対応していきます。

関連意見

労務単価が上がっていることは確かだが、実際にはあまり反映されていないのではないかとの意見もあります。

土木の場合は該当しないだろうが、建築の場合、全体の予算の中で、労務単価が表向き上がっても、建築一式の見積もりの中で、機器類の価格を下げて予算に合うようにしている例も多いと聞いています。このため、結局の所、労務費が影響を受け、実際のところ単価の改正が、あまり反映されない面もあり、行政の方から設計事務所等に指導してもらいたいと考えています。

回 答 設備課

設計事務所に全面的に任せていると、そういうことも起こりうると思います。県の発注では、金入れは県が行うので、予算の範囲におさまらない場合は、設計のやり直し等を行っています。

今後とも、このようなことが起こらないよう設計事務所を指導していきます。

② 技術評価数値付与の見直しについて

技術評価数値のうち、工事成績については、その評価点数の付与の期限が5年間とされています。会員各社は、より高い平均工事成績点の獲得をめざし、施工の品質確保には大きな努力を積み重ねていますが、5年の期限を延長する

ような見直しができないでしょうか。

【回答】 契約管理課

県の工事発注については、平成18年当時は、年間3,500～4,000件あったが、現在では2,500件と6～7割程度に減少しています。そこで、技術評価数値の一項目である工事成績については、発注量等を踏まえ、評価の対象とする年数について、現在、拡大の方向で見直しを検討しています。

できれば、来年7月分から現行5年を8年にすることを前提に、評価年数を段階的に延長していきたいと考えています。

③ 制限付き一般競争入札における本店等所在地規制のあり方について

入札の参加条件として、主たる営業所の所在地により入札に参加できる県民局のエリアが規制されます。例えば、明石市の工事は淡路市からは参加できるが、神戸市からは参加できないようになっています。そこで、各地域における発注物件の件数を一つの基準として入札参加できるエリアを設定するような方式は考えられないでしょうか。

【回答】 契約管理課

工事の地域的な発注見直しについては、流動的であり年間見直しを立てることは難しい。

制限付き一般競争入札では、応札可能業者が原則20者以上となるよう地域要件を設定しています。当該入札方式の導入に当たり、各県民局の地域要件の設定について登録業者数等それぞれの地域事情・背景を踏まえ、従来の指名競争入札の枠組みに大幅な変動が生じないよう配慮してきた経緯があることから、その取扱いの変更については慎重に対応する必要がありますことをご理解願います。

④ 耐震補強工事における分離発注の採用について

県有施設の耐震補強工事においては、県において当該計画に基づき精力的に推進されていますが、その進捗率についてご教示をお願いしま

す。また、県における耐震補強工事は建築一括方式がとられていますが、計画の残りの、今後の耐震補強工事においては、分離発注方式の採用を検討していただけないでしょうか。

【回答】 設備課

県有施設の耐震補強工事については、平成30年度までの耐震化率の目標値を定め、計画的に進めており、「安全元氣ふるさとひょうご実現プログラム」(平成24年12月策定)の平成25年度取組状況報告に計画と進捗状況が示されています。

(1) 学校の耐震化

平成25年度までに事業予算化されている施設の耐震化率は87%、137校となっています。平成27年度末までに95%、149校、平成30年度末までに100%、156校を目標に進めています。

(2) 警察署の耐震化

平成25年度末までに事業予算化されている警察署の耐震化率は93%、54施設となっています。平成27年度末までに95%、55施設、平成30年度末までに98%、57施設以上を目標に進めています。

(3) 庁舎等の耐震化

被災者の救護・避難所としての機能を担う庁舎等の耐震化率については、平成25年度末で91%、171施設となっています。平成27年度末までに94%、177施設、平成30年度までに98%、185施設を目標に進めています。

分離発注については、県では耐震補強工事においても、原則分離発注しています。ただし、少額の設備工事については、耐震補強工事の工期が長期間となり、現場代理人の常駐が経営的にも影響があるのではないかと推測されるため、建築一括発注としています。

なお、県立学校の耐震補強工事については、平成20年度頃から、構造体の補強、外壁等改修、屋上防水等に絡む箇所の設備工事のみとし、室内リニューアル等の一般改修は原則として実施していません。そのため、ほとんどの物件の設備工事は少額工事となり、建築一括発注となっているのが現状です。

先ほどの「平成26年度建設工事発注見直し」で

説明しました、警察署、文化会館、庁舎などは、設備工事が高額となるので、原則分離発注を予定しています。

今後も、耐震補強工事で少額工事以外の設備工事については、原則として分離発注方式を継続します。

(2) インターンシップ受入企業に対するインセンティブを付与した「入札参加条件」の設定について

電業協会は社会貢献活動の一つとして、県高等学校教育研究会工業部会電気系部会からの要請を受け工業高校電気系学科の生徒のインターンシップを実施し、平成12年度から25年度までの間、延べ531名受け入れ、受入会員数も延べ264社にのぼっています。生徒が企業の施工現場等において就業体験実習を行い、貴重な教育活動の一環として学校からの期待や生徒からの希望も大きく、インターンシップの役割が年々大きなものになってきております。

そこで、次のような受入企業へのインセンティブ付与が考えられないでしょうか、提案します。(提案)

県下高校施設を含め、電気単独発注件名がある時は、現行の社会貢献点数や複数の県民局管内を対象にした事前条件が設定されているが、この条件とは別に「インターンシップを受け入れた企業であること」を入札参加条件に付記する。

(備考) [発注件名の例]

- ・太陽光発電設備の設置工事
 - ・LED化等電気機器設備の省エネルギー化工事
 - ・電気幹線等改修工事
 - ・非常用発電機設置工事
- 全て、高等学校の施設に係る電気工事

なお、第3四半期に県立御影高校等10校の太陽光発電設備工事の制限付き一般競争入札が予定されています。例えばこれら工事は、これまではBランクが対象ですが、Aランクであってもイン

ターンシップを受け入れている企業の入札参加を認めるということが考えられないでしょうか。

回 答 契約管理課

本県では、建設業の後継者育成に取り組んでいる企業を応援して若手入職者の育成を図るため、県内工業高校等が行う「高校生就業体験事業」は、建設業への就業を促進する有効な取り組みであることから、受入れ協力いただいた企業に、技術・社会貢献評価点として、通常より高めの8点を付与しているところです。

しかしながら、インターンシップ参加の有無を、直接、入札参加条件とすることについては、学校の立地条件やカリキュラム構成等により、受入れることのできる業者に偏りがあり、また、地方自治法により、①破産者や入札を妨害した者等を入札から排除する場合と、②業務執行能力を求める場合とされており、インターンシップへの協力を一般的な入札条件として定めることは法的にもなじまないと考えます。

3 社会保険等未加入問題について

社会保険未加入対策につきましては、必要な人材を確保し、健全な競争環境を構築するためには必要なこととして業界挙げて取り組んでいます。

平成24年度以降、国、県の総合的な対策が進捗しており、平成29年度から社会保険の未加入者が現場に入場できなくなるとも聞いています。

このような中、平成26年5月16日付けで、国土交通省より「発注者と建設業所管部局が連携した建設業者の社会保険等未加入対策について」と題した文書が発出されています。

その中で、平成26年8月1日以降に入札公告等を行う国土交通省発注工事において、元請業者及び一次下請業者を社会保険等加入業者に限定する取組を実施することが示され、受注者に対する制裁金を請求する場合があるということも盛り込まれています。

更にその文書では、各都道府県、政令指定都市に対しては、国の対策を参考に同様の取組の検討を進めていただくよう通知したということが明記されているところですが、県としての今後の対応等について

て見解をお聴かせ願います。

【回答】 契約管理課

国では、社会保険未加入対策を促進するため、登録要件と入札参加条件の両面での対策が進められています。

本県では、社会保険への加入を平成28年度入札参加資格者名簿（申請時期：平成28年2月頃、登録時期：平成28年7月）の登録要件とすることについて、国に先行して、既に公表済みです。

国は、来年から登録要件とするとともに、この8月から入札参加条件化することとしています。あまりにも性急でかつ厳しすぎるとの感もあり、本県としては、今後の国、他府県等の対応を注視していきます。

【関連意見】

- ・ 社会保険未加入問題は、建設業界では遅れています。他の業界では、もっと手続きなどが徹底されているようですが、建設業界では、元請け、下請け、孫請けなど、いわば寄せ集めのようになり、なかなか徹底が難しいところがあります。
きちんとした産業にするためにも、引き続き、行政の必要な指導をお願いします。業界としても、努力していきます。
- ・ 公共と異なり、民間の場合、なかなか徹底されていない。見積もりに追加して提出するという作業が始まりましたが、いっこうに進んでいないと思います。社会保険は一式の契約に含むものとするという注文書が出てきて終わりで、行政の方から、例えば建設業協会などの意見交換の場で、ご指導していただければありがたい。
- ・ 消費税のように、別枠扱いで一律プラスして積算できれば良いのですが、今後厳しい対策が行われると、特に2次下請以降では対応が難しくなります。廃業が多くなり、技能者が少ないという状況が、さらに進むのではないかと心配です。

4 近畿の業界団体と連携した広域防災の取り組みについて

電業協会においては、福井、滋賀、京都、奈良、和歌山及び兵庫の6つの協会で、会長連絡協議会を組織し、平素から広域的な問題等について連携を深めています。

その一つとして、平成21年10月には6電業間で「災害時における相互応援協定書」を締結し、他府県の応援を必要とする災害が発生した時には、応急対策に必要な人員の派遣等の応援を行うことを申し合わせています。また、この9月には6電業で協働の防災訓練も予定しています。

一方、関西広域連合においては、東海・東南海・南海地震等の大規模広域災害への対応を念頭に、関西防災・減災プランを策定され、その中には災害への対応として応援・受援シナリオも想定されています。

こういった事情を勘案した時に、現在県と電業協会の間で締結している「災害時における機能復旧対策業務応援に関する協定」に、何らかの形で近畿6電業協会の取り組みを組み込む、或いは反映させるようなことも考えられるのではないかと考えられますが、県のご意見をお聴きします。

なお、空調衛生工業協会でも、大阪を含む6府県で構成する（一社）日本空調衛生工業協会近畿支部会長会議等において緊密に情報交換を行っています。防災については、各府県団体と行政の間で防災協定が整っていない団体もあり、足並みがそろっていない状況にありますが、今後、このような広域防災の取り組みについて、精力的に各団体に働きかけることとしています。

【回答】 設備課

県では「災害時における機能復旧対策業務応援に関する協定」を、（一社）兵庫県電業協会と（一社）兵庫県空調衛生工業協会との間で、平成18年12月に締結しています。また、21年10月には、6府県の電業協会が「災害時等における相互応援に関する協定書」を締結されており、このような前向きな取り組みには感謝していますが、関西広域連合との連携については、今後の課題と考えています。

災害時、本県からの要請に基づいた災害対応が兵庫県電業協会のみでは、困難と判断される場合は、本県協会会員の下請業者として他府県電業協会に協力依頼するなど、現在の相互応援協定を最大限活用していただき、公的施設の設備復旧がより早く、スムーズに実施できるようお願いします。

5 建設業就業者を増やすための取り組みについて

(1) 若年層の入職促進の取り組み

建設業が若者から敬遠される原因として3K職だからと言われているますが、果たしてそれだけでしょうか。受け入れ側の環境（賃金、教育施設、PR不足等）に問題があるのではないのでしょうか。

根本的な改善が必要と考えられますが、中小零細企業が多い設備業者単体では限界があるので、行政と業界が一体となった大改革が必要と考えます。

その取り組みの一例として、空調衛生工業協会では、兵庫県下に空気調和・設備工業関連の学科がなくなってから、次第にインターンシップ受け入れの要請も少なくなり、工業高校等との連携の場が少なくなっている状況でしたが、本年参加させていただいた「兵庫県建設業育成魅力アップ協議会」の協議の中で調整していただき、県工業高校校長会の校長先生からインターンシップの受け入れ要請を受けました。若年層に当業界をアピールし後継者を確保・育成するための良い機会だと考えています。

については、今後とも、このような行政と業界が一体となった若年層入職促進の各般の取り組みを進めていただくようお願いいたします。

【回答】 建設業室

兵庫県空調衛生工業協会、兵庫県電業協会の両会長に参画いただいている「兵庫県建設業育成魅力アップ協議会」において、官民一体となって、建設業のイメージアップや若年入職者の確保等に向けた取組を始めています。

また、現在、同協議会に設けた担当者会議において、今年度の事業計画（案）の作成について議論い

ただいているところであり、連携・協力体制の強化に向けた取組方策の積極的な提案など、さらなるご協力をお願いいたします。

また、冒頭の山田県土企画局長のあいさつにもあったように、先週金曜日から9月の半ばまで、国の地域人づくり事業を活用して、若年未就業者を期間雇用し、集団訓練や研修を実施することにより、正規雇用に結びつける「建設業若年者入職促進・人材育成事業」の公募を行っていますので、是非、ご応募願います。さらに、今回の結果を踏まえ、本年後半にもこの事業の公募を検討しています。

(2) 若年層、女性層に対する顕彰制度の創設

建設業界の就労者については、長時間労働、夜間勤務などの過酷な労働条件にもかかわらず、賃金が高産業に比して低水準で推移し、新規入職者が減少しているために、今後、50歳以上の者が大きな割合を占めたまま就業者数が減少していくと予想され、技術・技能の継承が大きな課題となっています。

このため、業界として、労働環境、給与水準、労働条件等の改善を目指すとともに、現場で覚えるOJTの機会や仕事に対するモチベーションの確保に努め、基幹技能者の講習を適宜受講させるとともに、各企業での優秀な技術者・技能者に対し、高度な資格取得や創意工夫に対する表彰制度の拡充や待遇の改善など「やる気とやりがい」を喚起させ、優秀な技術者・技能者として定着させるような制度を進める必要があると考えています。

一方、国におきましても、若手や女性の技術者・技能者に対して顕彰制度を検討されていると聞いております。

県におかれても「優秀施工者賞」などで技術者・技能者の顕彰制度を実施されておりますが、加えて若手や女性の技術者・技能者を評価し、モラルの向上を図れるような顕彰制度の拡充をお願いします。

【回答】 建設業室

平成26年6月26日の国の建設産業活性化会議中間とりまとめにおいて、官民一体となって取り組むべ

き具体的施策として、「若年技能者を対象とする新たな顕彰制度を創設」、「女性熟練技能者の表彰」が掲げられています。

国では、「若年技能者を対象とする新たな顕彰制度を創設」については、平成27年度から、「マスター」になっていく青年技能者に対する顕彰として「建設ジュニアマスター」を設けることとしています。「女性熟練技能者の表彰」については、現行の建設マスターにおいて、今年度から女性推薦枠を追加しており、各推薦団体の推薦可能人数を超えて別枠（上限なし）で推薦を認め、顕彰するとのことです。

兵庫県においても、知事表彰として「優秀施工者賞」を設けていますが、技術者等の士気向上を図り、もって若年者の入職促進、人材の育成を図る見地からも、若年者又は女性の技術者等の顕彰制度の見直しについて、国の制度等を参考に検討できればと考えています。

また、こうした顕彰制度のあり方について、「兵庫県建設業育成魅力アップ協議会」での取組の一つとして行うことができないか、協議いただくのも良いのではないかと考えております。

関連意見

技能者、技術者のどちらが不足しているかというのは、地域によって異なっています。

電業協会のインターンシップでは、基本的には技術者を指向する生徒たちです。技能については下請企業を活用することになります。

一方、但馬では、技術者、技能工とも自前で確保しなければならないので、両方必要です。

一人の人間が技術、技能とも資格を取って、適宜、

両方の仕事ができないかとも考えています。

いずれにしても人材を育てるのが難しい。

回答 建設業室

「兵庫県建設業育成魅力アップ協議会」において、実態調査を考えているので協議願います。

○ 小南 正雄 住宅建築局長 閉会あいさつ（要旨）

本日は、電業協会及び空調衛生工業協会の皆さんと、いろんな情報や意見の交換をさせていただき、ありがとうございました。

今回の議題では、まず、労務単価を含めて、入札、発注関係の課題等をいただきました。

これまででも、できることから対応してきましたが、今後も、出来ることは対応していきたいと考えています。

次に、人の問題では、新規就業者の定着を含め、人手不足は深刻であり、県においても技術職の確保は困難となっており、毎年、学校訪問して受験の掘り起こしを実施する状況が続いています。

社会保険については、果敢な対策を講じることも考えられますが、伝統ある産業だけに国や他府県の動向も注視しながら慎重に対応していきたいと考えています。

広域防災対策については、現在県と両協会が締結している災害応援協定等を最大限活用し、共通の認識を持ちつつ、危機管理体制の構築に努めていきたいと考えていますので、今後ともご協力をお願いします。



懇談会場

地 区 懇 談 会

会長、副会長など協会役員出席の下、協会を取り巻く環境や運営方針を説明し、会員から直接協会運営に対する意見・要望をいただくとともに、会員間の交流を図るため、平成26年3月県下各地区で懇談会が開催されました。

懇談会では、平成26年5月に現役員の任期が終了することから、新たな地区推薦理事の選出について

協議するとともに、事務局から①協会再生計画の推進状況②兵庫県の入札・契約制度と社会貢献活動③平成26年度の事業展開④社会保険未加入対策⑤会員増強対策⑥若年者の入職促進対策について説明を行い、協会運営に対する意見、要望について意見交換を行いました。

それぞれの開催状況は次のとおりです。

地区名	開催日時	開催場所	出席(人)	出席役員等
神戸 (県外本店を含む)	平成26年3月19日(水)	神戸市男女共同参画センター	15	会長、専務理事
阪神南・北	平成26年3月3日(月)	ホテル「ホップイン」 アミニング	12	会長、山口副会長、専務理事
東・中・西 播磨	平成26年3月5日(水)	姫路・西はりま地場産業センター	22	会長、小山副会長、 前田副会長、専務理事
北播磨	平成26年3月13日(木)	四ツ目旅館	8	会長、専務理事
但馬	平成26年3月12日(水)	白菱電気設備(株)会議室	6	小山副会長、専務理事
丹波	平成26年3月26日(水)	丹波技能訓練センター	2	山口副会長、専務理事
淡路	平成26年3月13日(木)	(株)谷電気会議室	3	



神戸地区懇談会



阪神南・北地区懇談会



東・中・西播磨地区懇談会



北播磨地区懇談会



但馬地区懇談会



丹波地区懇談会



淡路地区懇談会

行政機関への協会活動PR

当協会活動を行政機関に周知するため、協会幹部や地区会員が県民局や市町を訪問し、情報交換を行いながら協会活動のPRを行っています。

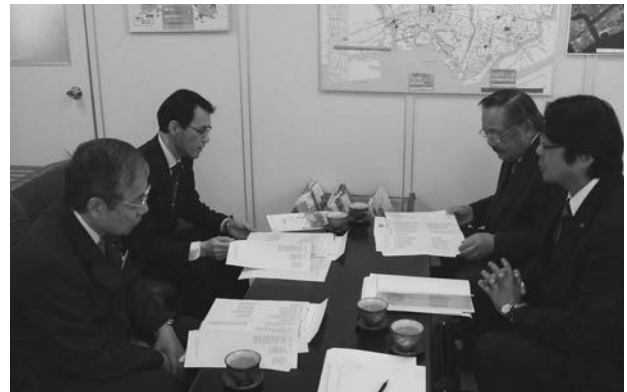
平成26年2月に西宮市、3月に阪神南県民局及び但馬県民局、11月には東播磨県民局を訪問し、特に県行政と関連の深い次の項目をはじめ分離発注などについて、行政機関幹部の理解を求めました。

- ① 県との防災協定の締結に基づく機能復旧対策業務応援
- ② 県管理道路河川等愛護活動やインターンシップの受け入れ、こども110番の車パトロール事業及び事業所防犯責任者の設置など社会貢献活動実施状況の報告
- ③ 分離発注の推進

訪問日	県民局対応者	協会側訪問者
平成26年2月27日	河野 西宮市長 本井 副市長	会長、山口副会長、小坂理事 専務理事
平成26年3月12日	岩根 但馬県民局長 北村 豊岡土木事務所長	小山副会長、田中理事 専務理事
平成26年3月13日	西上 阪神南県民局長 阪出 西宮土木事務所長	山口副会長、小坂理事 専務理事
平成26年11月7日	真木 東播磨県民局長 宮本 加古川土木事務所長	会長、小山副会長、寺坂理事 栗原理事、専務理事



但馬県民局訪問（平成26年3月）



阪神南県民局訪問（平成26年3月）



東播磨県民局訪問（平成26年11月）

永年勤続優良従業員表彰

永年勤続優良従業員表彰は、会員企業に永年にわたり勤務され、勤務成績良好で他の模範となる者を対象に表彰する制度です。

表彰の対象者は、当協会の会員企業に勤務する者（個人にあっては事業主及びその配偶者、法人にあっては役員を除く。）で次の3つの条件を満たす者です。

- ① 勤務成績良好で、他の模範と認められる者
- ② 平成26年1月1日現在において、満45歳以上で、かつ、会員企業に25年以上継続して勤務する者
- ③ 正社員又は週30時間以上勤務の非常勤の従業員

各会員から推薦のあった候補者を選考委員会及び理事会で厳正に審査の結果、次の4名を平成25年度受賞者として決定し、平成26年5月21日（水）第62回通常総会において平井会長から表彰状と記念品が授与されました。

（受賞者）

中村裕一（杉本電気工事株式会社）、佐々木史郎（ミナト電気工事株式会社）、福田勇明（尼崎電機株式会社）、木本卓治（栄興電機工業株式会社）の各氏



表彰式

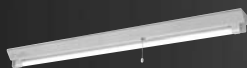
Panasonic

国土交通大臣認定取得

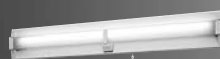
お待たせしました。建物の照明すべてが、LEDへ。
業界初※!! LED非常用照明器具。



LED非常用照明器具
専用型



直管LEDランプ搭載
ベースライト 非常用照明器具



直管LEDランプ搭載
シンプルセルコン階段灯 非常用照明器具



※ 2014年11月1日発売。当社調べ。

Panasonic LED

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 近畿電材営業部 神戸電材営業所/姫路電材営業所
〒650-0031 兵庫県神戸市中央区東町126番地 住友生命神戸シルクセンタービル4階 TEL.078-333-1006
〒670-0055 兵庫県姫路市神子岡1丁目2番1号 神子岡エイトビル4階 TEL.079-291-0228

パナソニックLED照明 | 検索

Wonders!
by Panasonic

技術講習会

次代の電気設備業界の中核を担う人材を育成するため、基礎知識・技術から最先端技術までニーズに即した講習を行い、会員の技術力の向上を図るため計画的に講習会を開催しています。

平成26年3月は、日頃協会活動にご支援頂いている賛助会員と連携し、9月には（一社）日本電設工業協会の人材育成事業の補助メニューを活用して2コースを実施しました。

[平成26年3月講習会]

ダイキンHVACソリューション近畿㈱から講師を招へいし、「省エネに向けた空調設備の新商品動向及び関連商材の特徴と顧客への提案方法」をテーマに、平成26年3月11日神戸市内兵庫県中央労働センターで開催しました。

同社から3人の社員の方々をお招きし、多様な資料を駆使して①2013年秋の新商品～新冷媒・R32②

補助金活用の提案③HVAC商品事例に区分して講習が行われ、会員の役員・幹部クラスを中心に21名の参加がありました。

空調機の市場が新設から更新需要に大きくシフトしつつある中で、ビル、工場等の電気設備工事と一体的にこれら空調機の更新需要に対応していく際には、大きなビジネスチャンスが潜んでおり、会員の今後の経営戦略づくりに資する講習となりました。



開会挨拶



講義始まる

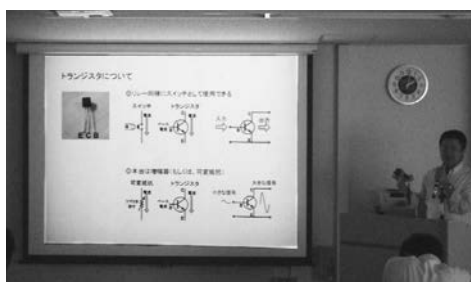
[平成26年9月講習会]

日本電設工業協会から講師の派遣を受け、「シーケンス制御の基礎と実用講座」をテーマに、平成26年9月5日神戸市内兵庫県中央労働センターで開催しました。

講師は、㈱きんでん技術本部エンジニアリング部の第一線で活躍されている2人の方々にお務めいただき、シーケンス制御に使われる制御器具番号や電気用図記号・文字記号からはじまり、ON・OFF

信号を作る電磁リレー、展開接続図の書き方、AND回路等論理回路などの基礎知識や自己保持回路と電動機の始動制御、インターロック回路、タイマ回路による制御、自家用受電設備の遮断器投入・引外し制御等シーケンス制御の基本回路と実例、その応用等について講義が行われました。

会員企業から参加した38名の受講者にとって、日常扱うシーケンス制御について改めてその基礎と応用を総合的に研修していただく機会となりました。



制御の一例



熱心に聴講

施 設 見 学 会



東洋電機(株)氷上工場



工場の概要説明



製品群の説明を受ける

電気設備関連施設や製造工場などの見学を通じて、最新の技術情報を習得するとともに、会員間の交流の促進を図ることを目的として、技術・安全委員会主催による施設見学会が10月29日（水）総勢22名の参加により開催されました。

今年度は電気の安全供給を担う配電用機器である電力ヒューズ等の製造工場を視察・研修することを中心に、丹波地域においてコース立てをし、併せて同地域の観光名所を見学しました。

最初に丹波市の氷上工業団地の一角に位置する東洋電機(株)氷上工場を訪問しました。同工場では、永年にわたる技術開発により信頼性の高い電力ヒューズや屋内用高圧交流負荷開閉器などが製造されてお

り、一連の製品群の説明を受け、実際の製造工程を案内いただきました。会員からは電力ヒューズなどの作業工程が良く理解できた、エレメントの配線がこのように行われているのかなどの声が上がり、普段当たり前のように使用する配電用機器類の製造方法を学ぶ機会となりました。

次に、旧篠山町役場を観光施設として改装した「大正ロマン館」を訪れ、昼食、丹波地域の特産品の買い物を楽しんだ後、有力な地酒製造の「鳳鳴・ほろ酔い城下蔵」に移動し、酒造りの歴史、音響を利用した酒づくりの説明を受け、銘酒を試飲しました。その後、篠山城跡と当地に地域の関係者の努力で復元された篠山城大書院の見学を行い、会員の交流の機会としたところです。



試飲を楽しむ



篠山城大書院



丹波伝統工芸公園・陶の郷

最後は、陶器づくりで有名な丹波立杭焼きの拠点施設「陶の郷」を訪れ、伝統ある立杭焼きの製法、

製品などを見学・学習し、視察見学会を終えました。

平成26年度 1 級学科及び実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会



開講式あいさつ（実地）



講習風景（実地）

近年、建設工事の施工技術の高度化、専門化、多様化が一段と進展してきており、建設工事の円滑な施工と工事完成品の質的水準の確保を図る上で、施工管理技術の重要性がますます増大しています。

この様な状況に対応して、国土交通省は、建設工事に従事する者の技術力の向上を図るため、建設業法第27条に基づく技術検定を実施しています。合格率の低いこの検定試験に対応するため、当協会では

8年前から1級学科及び実地電気工事施工管理技術検定受験対策講習会を実施しています。今年も従業員の皆さんが参加し易いよう、下表のとおり土曜日及び日曜日に開催し、受験対策を支援しました。

なお今回も、会員外に開放し、兵庫県電気工事工業組合の組合員企業からも参加がありました。開催状況は次のとおりです。

（学科）

講 習 日		内 容	場 所	人 員	講 師
第 1 回	4 月 5 日(土)	開講式・オリエンテーション、 電気理論・電気機器	兵庫県 中央労働 センター 視聴覚室	17名 内 会員 15名	パナソニックエコ ソリューションズ 創研(株) 田中 英二氏 湯川 正氏
第 2 回	4 月 6 日(日)	構内電力設備			
第 3 回	4 月12日(土)	構内通信設備・発電変電設備 送配電設備			
第 4 回	4 月19日(土)	消防防災設備・機械関連・土木建築関 連・建設関連法			
第 5 回	4 月26日(土)	施行計画・工程管理・品質管理・安全 管理	兵庫県 民会館 303号室		
第 6 回	4 月27日(日)	電気関連法・労働関連法・その他関連 法・終講式			

(実地)

講 習 日		内 容	場 所	人 員	講 師
第 1 回	9 月 6 日(土)	試験傾向・用語解説・工程表解説 記述問題 (解説と注意点)	神戸市 教育会館 404号室	13名 (会員 のみ)	学科と同じ
第 2 回	9 月 13 日(土)	記述問題 (安全・工程・品質管理)			

講義はいずれも午前 9 時から午後 5 時まで



講義始まる (学科)



講習風景 (学科)



日本電設資材株式会社

<http://www.n-ds.co.jp>

兵庫グループ

神戸支店 〒657-0852 神戸市灘区大石南町 3 - 8 - 1 5 TEL078-882-8701 (代)

姫路支店 〒670-0940 姫路市三左衛門堀西の町 2 1 9 TEL079-224-8321 (代)

加古川営業所 〒675-0039 加古川市加古川町栗津字富家 4 8 2 - 1 TEL079-426-9500 (代)

平成26年度安全衛生推進大会の開催



平井会長挨拶



会場風景

平成26年7月23日（水）午後2時から兵庫県農業共済会館7階大会議室において、平成26年度安全衛生推進大会が会員102名の参加のもと、盛大に開催されました。

この大会は、会員の安全活動を強力に推進し、会員及び従業員の安全意識の高揚と安全活動の定着を

図るため毎年実施しているものです。

まず当協会関係物故者並びに建設業殉職者の冥福を祈り黙祷を捧げた後、平井会長の挨拶に続いてご来賓の兵庫労働局労働基準部福田安全課長及び兵庫県県土整備部住宅建築局因設備課長からご祝辞を頂戴しました。



兵庫労働局福田課長挨拶



兵庫県因課長挨拶

続いて、大川技術・安全委員長から安全衛生優良工事表彰の選考経過について報告があり、表彰式に移りました。表彰は、国・県・市等から直接受注し、平成25年度中に完成した県内の工事で、安全管理体制が確立して有効に運営され、工事期間中無事故・無災害で、かつ、施工技術が優秀なものを対象として、15名の現場代理人に平井会長から表彰状及び記念品が授与されました。

引き続き、出席者を代表して株式会社北山工商の則直慎雄さんが安全宣言を行い、山口副会長の閉会のことばで第1部は終了しました。



表彰状授与



安全宣言

休憩時間を挟んで開催された第2部の安全講話では、兵庫建災防研究会事務局長 村上 博氏から「リスクアセスメントについて（兵庫リスク低減運動の推進に向けて）」のテーマで講演をいただきました。講演ではリスクアセスメントのあり方、安全対策のポイントなどについて、現場感覚に根ざした視点を交え、極めて強い示唆をいただきました。当協会も

兵庫リスク低減運動に参加していますが、この安全講話をリスクアセスメント研修会と位置づけ、これを契機に会員共々この運動を進めていくこととしています。



安全講話



リスク低減運動スローガン

平成26年度 安全衛生優良工事表彰受賞者名簿

	施工会社名	受賞者 (現場代理人)	工事名	発注者名
1	(株) 北山工商	則直慎雄	姫路市営書写西住宅（第5期）高層建替（電気）工事	姫路市
2	しなのや電機(株)	山下 猛	淡路家畜保健衛生所（仮称）電気設備工事	兵庫県
3	ミナト電気工事(株)	佐々木 史郎	福田中学校太陽光発電設備設置工事	神戸市
4	旭電気工業(株)	村井 賢二	藍那小学校耐震補強他電気設備工事	神戸市
5	コガセ工業(株)	木村 忠嗣	国道43号他道路照明施設維持補修工事	国土交通省 近畿地方整備局
6	甲南電設工業(株)	蘭畑 雅史	西神戸医療センター電気設備改修工事	神戸市
7	ダイトウ電気工事(株)	中山 一彦	（仮称）西第29小学校校舎新築電気設備工事	一般財団法人 神戸すまいまちづくり公社
8	(株) 国益電業社	岸本 浩義	平成25年度太陽光発電蓄電システム整備工事	洲本市
9	新電機工業(株)	田村 守	道路管理センター自家発電設備工事	神戸市道路公社
10	東和電気工事(株)	堀野 泰正	揖保川浄化センターA系汚泥スクリーン他電気設備改築工事	兵庫県
11	尼崎電機(株)	相根 晴久	兵庫国道管内道路照明設備改修工事	国土交通省 近畿地方整備局
12	栄興電機工業(株)	松長 和孝	武庫川下流域下水道瓦木ポンプ場直流電源装置他改築工事	兵庫県
13	藤井電機(株)	井越 慶	神戸大学（六甲台1）総合研究棟（本館）等改修電気設備工事	国立大学法人 神戸大学
14	オーケイ電設(株)	早瀬 八郎	県営伊丹西野第6住宅第3期電気設備工事	兵庫県
15	東洋電気工事(株)	長嶺 守克	（仮称）須磨外浜住宅2号棟電気設備工事	神戸市

以上 15名

こども110番の車パトロール事業、事業所防犯責任者設置事業

兵庫県では地域社会を構成する様々な主体が連携を深め、犯罪の防止活動への取り組みをはじめ安全で安心して暮らすことができる地域社会づくりを目指して、「地域安全まちづくり条例」が平成18年4月1日に施行されました。

当協会は、積極的にこの活動に取り組んでいこうと平成20年3月には、こどもに対する凶悪又は卑劣な犯罪が多発している現状を考慮して、「こども110番の車」パトロール事業を発足させました。

協会独自でデザインしたステッカーを作成し、会員企業の事業用車輻に貼付してパトロールしていた

だくもので、現在131社が参加し、332台をパトロール車として登録しています。

更に会員企業が「企業市民」として地域安全まちづくりに対する貢献が期待されているとの呼びかけのもと、平成24年4月から「事業所における防犯責任者」の設置を進めてきました。現在30の会員事業所に防犯責任者を設置しています。

また、「ひょうご地域安全まちづくり推進協議会」にも参画して、行政機関や他団体と協調した運動を展開し、犯罪のない安全で安心な兵庫県の実現に努めています。



こども110番の車ステッカー



防犯責任者設置事業所ステッカー



人のために。人からはじまる。

 **ただでん**

ただでんはECOの取組みで ソリューションカンパニーを目指します！！

●電設資材 ●住宅設備機器 ●オール電化 ●太陽光発電システム・蓄電池 ●空調機器 ●LED照明
●産業機器 ●セキュリティ

営業本部 〒535-0011 大阪市旭区今市1-14-9
神戸支店 〒651-0087 神戸市中央区御幸通4-2-20三宮中央ビル1F

PHONE: 06-6954-1525(代)
PHONE: 078-291-4077(代)

暴力団追放対策講習会の開催



会場一杯の講習会参加者



会長挨拶

近年、暴力団排除機運の高まりと暴力団対策法、暴力団排除条例に基づく強力な施策展開によって暴力団は社会から孤立しつつありますが、民事介入暴力、金融、不良債権関連事犯などによる資金源活動は社会経済情勢の変化に対応して一層多様化、巧妙化の傾向を強め、市民社会、建設業界においては依然として大きな脅威となっています。

こうした暴力団の現状をよく認識した上で、電設業界として不当要求等に屈しない暴力団への対応を継続していくため、平成26年度暴力団追放対策講習会を平成26年11月13日（木）午後2時から姫路・西はりま地場産業センターにおいて開催しました。

初めに「シャットアウト・不当要求に対する対応要領」と題するビデオで不当要求とそれに対する企業としての防衛策に関する模範例を学び、企業の取

引から暴力団を排除するための企業統治のあり方を認識した上で、公益財団法人暴力団追放兵庫県民センター専任講師の西本道行氏から「暴力団情勢と不当要求対応要領について」をテーマに講演いただきました。

西本講師は平成21年に兵庫県警察を退職された県警のOBで、幾多の暴力団犯罪の事件指揮を取り、解決に結びつけるなど暴力団対策に極めて精通されており、具体的な犯罪事案を交え、豊富なご経験に根ざしたお話しをいただきました。

この講習会には、会員企業から97名が出席し、暴力団の現状、暴力団排除条例の意義、不当要求の実態とその対応要領などについて、改めて研修する機会となりました。



西本講師講演



ビデオで学ぶ

災害対策緊急連絡網情報伝達訓練

平成27年は、阪神・淡路大震災の発生から20年が経過します。この間、東日本大震災をはじめ、地震、風水害等に起因する大規模な災害が頻発しています。

社会インフラである電気の安全・安心な利用を使命とする電業協会として、災害時において最優先の対応が求められる電気設備の復旧に貢献していくため、災害対策緊急体制を確立し、全会員を網羅した災害対策緊急連絡網を整備しています。毎年2回、1月17日と9月30日には、「災害対策緊急連絡網情報伝達訓練」を実施し、緊急連絡網の稼働性の維持・向上に努めています。

これにより、緊急事態発生時には、協会会員の持つ力を総合化し、有効な初動対応に資するとともに、兵庫県や近畿6電業協会と締結した災害応援協定の実効性の確保に繋げていくこととしています。

(兵庫県との協定「災害時における機能復旧対策業務応援に関する協定」)

災害時に対策本部等が設置される庁舎及び県立病院を対象に、災害により施設の電気設備等に作動不良等の異常が発生した場合に、復旧のための人材の派遣、該当箇所の点検及び応急的な復旧作業などを定めており、平成18年12月1日知事と協会会長の間で締結されました。

(近畿6電業協会との協定「災害時等における相互
応援に関する協定」)

災害で被災した府県域独自では充分な対応措置が困難で広域の応援を必要とする場合に、近畿の6電業協会（福井県電業協会、滋賀県電業協会、京都電業協会、兵庫県電業協会、奈良電業協会及び和歌山電業協会）が応急対策に必要な人員の派遣や資機材・物資の提供等を相互に応援することなどを定めており、平成21年10月26日6電業協会の会長間で締結されました。

[illegible]

災害対策緊急連絡網

インターンシップの受け入れ

高校生の教育活動の一環として、産業の現場などで学習内容や進路に関連した就業体験を実施し、生徒が目標を持って主体的に進路選択ができるようにするとともに、生徒に夢を実現する力を身につかせ、電気設備業界の次代を担う人材を育成するため、平成12年度からインターンシップの受入を行っています。

本年度は、次のとおり兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気系部会から依頼のあった8校、73名を会員会社38社で受け入れ、生徒は各社の指導のもと、総務、設計、積算、現場管理、現場作業などの業務を体験しました。

1 県立豊岡総合高等学校 電機応用工学科

- ア 人 員 2年生2名、3年生2名
イ 受入期間 平成26年8月4日(月)
～6日(水)の3日間
ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
白菱電気設備株式会社	小林 千紀、二見 大将
藤井電機株式会社	大谷 翔太、馬場 勇樹
2社	4名

エ 生徒の感想

今回のインターンシップでは本当に貴重な経験



ができました。社員の方にいろいろご指導いただき、私自身を成長させる体験になりました。この3日間で自分自身の考え方、物事への取り組み方も変わったように思います。

インターンシップでは、学校の授業では経験することができない、空港や各現場での見学をさせていただきました。また、先輩方の話しなど私には良い経験の3日間になりました。学校ではいろいろな授業や実習をしていますが、その時とは違う緊張感と興味をもって臨みました。自分の仕事に責任を持つこと、周囲に対する気遣いなど、現場の仕事が順調に進むために、それぞれがいろいろなことを考えて仕事に取り組まなければならないことを学びました。実際に体験することの重要さを、身を持って感じました。

今後は、インターンシップの経験を活かして私自身の進路実現に向けて努力を重ねて頑張りたいです。社員の皆様、いろいろ、ありがとうございました。(二見 大将)

2 県立相生産業高等学校 電気科

- ア 人 員 2年生6名
イ 受入期間 平成26年8月6日(水)
～8日(金)の3日間
ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
神榮電機設備工業株式会社	北川 翔、当瀬 和哉 中村 和人
和工電気設備工事株式会社	小崎 力、小南 凌 北条 光明
2社	6名

エ 生徒の感想

8月6日から3日間インターンシップで、神榮電機さんに就労体験に行かせてもらいました。最初は自分に仕事ができるのか、不安でいっぱいでしたが、社長さんが丁寧に教えて下さり無事に終

えることができました。

1 日目は社長さんに電気の流れや一般家庭の電気の仕組みなどについて教えてもらいました。その後は、学校でも習う C A D での図面の書き方について教えてもらいました。C A D はコンピュータで作図することで、普通の紙に手書きで書くよりも均一な線で速く書けます。社長さんからは「技術系の仕事に就く場合、必ずいる」とおっしゃっていたので C A D の検定にチャレンジしたいと思いました。

次に神榮電機さんが設置されたソーラーパネルの見学に行きました。ものすごく大量のソーラーパネルがあり、普通の家には設置されているソーラーパネルとは違いでした。その後は、神谷さんにいろいろ教えてもらいました。電柱の上についているトランスが一つの物は低圧受電で単相 3 線式、トランスが二つの物は高圧受電で三相 3 線式と教えてもらいました。3 本線には色分けがされていて単相 3 線式は赤・白・黒、三相 3 線式は赤・白・青と決まっているそうです。学校の電気工事の実習で教えてもらっていましたが、実際のものを見ることができ分かりやすかったです。

2 日目、相生市中央公園で、相生市の電気工事関係で働いている人たちが集まって水銀灯清掃の奉仕作業をしました。公園の水銀灯をボランティアで掃除しており、私が初めて知ったことで、すごいと感じたことでした。また、電気工事の仕事は掃除も一つの仕事だと教わり、私は学校での掃除を一生懸命しようという気になりました。



その後は羅漢の里で講習会がありました。そこでは、感電や漏電についての話を聴きました。また、感電した人を助けるための対処法などを学びました。その後、神谷さんに C V の剥き方を教わりました。学校では剥いたことがなく、V V F ケーブルは V V F ストリップを使っていたので、今回、ナイフで剥くことが少し難しかったです。実際の現場ではストリップはあまり使わないようなので、今後はナイフでうまく剥けるようにしたいです。その次は相生市の体育館の誘導灯の取り付け工事を見学しました。誘導灯はブレーカが落ちても 20 分間バッテリーで光っており、その間に避難誘導するそうです。20 分間点灯している理由を知ることができました。

3 日目はエアコンの取り付けに行き、V V F ケーブルで配線しているところを見学しました。壁に穴を開けてゴミが落ちるのですが、事前に直接床に落ちないようにシートを敷くなど実際の工事の工夫など知ることができました。この 3 日間は初めてすることや分からないところもたくさんありましたが、貴重な体験ができて本当に良かったと思いました。(当瀬 和哉)

3 神戸市立科学技術高等学校 電気情報工学科

ア 人 員 2 年生 3 名

イ 受入期間 平成 26 年 8 月 18 日 (月)

～ 20 日 (水) の 3 日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
西部電気建設株式会社	岩井 乃亜、井上 一輝
ミナト電気工事株式会社	齋藤 楽
2 社	3 名

エ 生徒の感想

私は西部電気建設株式会社にインターンシップに行かせていただきました。私は就職を目指していて、電気会社の仕組みなどを知れたらと思い参加を希望しました。

まず、1 日目は会社の説明などをしていただきました。この会社は営業部がゼネコンから必要な設計図や機械の図面を受け取り、その図面から配



線の長さを測って必要な長さの材料や機械の手配をする購買部門や、その値段を算出する積算部門などがあり、実際に現場に行って作業するのではなく現場の管理監督を行う会社だということがわかりました。

そして2日目と3日目は建設現場の見学、体験をさせていただきました。普段はやらない現場の作業も少しやらせてもらって、この建物のほんの一部だけど自分がつけたものがあるというだけで嬉しかったです。

このインターンシップを通してできた貴重な体験を来年の就職先などを考えるときに生かしていけたらと思います。(岩井 乃亜)

4 県立西脇工業高等学校 電気科

ア 人 員 2年生4名

イ 受入期間 平成26年8月18日(月)
～20日(水)の3日間



平成26年8月19日(火)

～21日(木)の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
西部電建株式会社	八十原 洋
銭屋電機株式会社	名倉 裕二
中町電業株式会社	大西 恒輝
株式会社福田電気商会	金高 祥平
4社	4名

エ 生徒の感想

この3日間はとても充実した時間を送ることができました。初日は、緊張というより自分の興味のある電気工事ということでわくわくしていました。実際に新築の家のコンセントを付けさせていただいて、自分の力を試すよい機会になりました。

二日目は最近流行りの太陽光パネルの工事現場に朝から参加させていただき、暑い中での仕事でしたがたくさんの職人さんたちと触れ合い、太陽光パネルの詳しい概要など色んなことを学ばせてもらいよい経験になりました。自分でパネルを取り付けた時は、自分なりに達成感を味わうことができました。最終日は、三田のモデルハウスに行かせていただきました。モデルハウスは、普通の家と違って、図面がややこしく中々仕事思うように進まないことがわかりました。また、変更する点が多くなり、臨機応変に対応しないといけないということを教わりました。

三日間はあっという間に過ぎて行きましたが、学校ではできない電気工事など、また普段見たことしかない太陽光パネルの取り付けなど、実際の工事現場に行き、自分の目、自分の手で感じ取り、仕事をするのができとてもよいものとなりました。自分の力でこの三日間を乗り越えたのではなく、自分に関わって下さった福田電気商会の皆様をはじめ、たくさんの職人さん達に助けられここまでやってこれたのだと思います。今回学んだたくさんのことを今後の生活で活かせるようにしていきたいと感じました。(金高 祥平)

5 県立龍野北高等学校 電気情報システム科

ア 人 員 2年生6名

イ 受入期間 平成26年8月19日（火）
～21日（木）の3日間

ウ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
尼崎電機株式会社	谷本 陸
株式会社北山工商	大谷 純生、小松 直矢
大拓電気株式会社	永峰 兵悟
姫高電機株式会社	長谷川陽平、寶山 治樹
4社	6名

エ 生徒の感想

インターシップ1日目は、現場体験で予想以上の暑さの中で行われ、学校では習うことのなかった電工ナイフで被覆の剥ぎ取り学ぶことができ、すごく得をした気分になりました。現場体験でも本物の職人の方々の仕事風景を見させていただきとてもいい経験になりました。2日目は、午前中は、外での現場体験ということで住宅に行きスイッチの取り付けをさせていただき、家の壁につけるのはとてもいい経験になりました。午後からは、パイプベンダの扱い方も教えていただきものすごく大変なことだとわかりました。

3日目の午前中は、飾磨小学校の耐震工事のお手伝いをさせていただき、ものを運ぶことと部品のペイントだけでしたが、いい経験になったと思います。午後には、自動点滅器の配線を木の板に製作し、学校の授業でしていたこととあまり変わらなかったのに、とてもむずかしかったです。



この3日間で、普段では体験できないことがたくさん出来ました。この経験を糧にこれからもっと頑張っていきたいです。3日間、ありがとうございました。（長谷川 陽平）

6 県立兵庫工業高等学校 電気工学科

ア 人 員 2年生26名

イ 受入期間 平成26年10月29日（水）
～31日（金）の3日間

ウ 事前安全講習会 平成26年10月8日（水）
（於）県立兵庫工業高校

エ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
旭電気工業株式会社	林 恭平、幸 大悟
大宮電気工業株式会社	大塚 悠介、國本 常博
株式会社カデックス	小林 篤史、高田 祥平
甲南電設工業株式会社	浦辺 悠斗、呉山 拓海
サン電設工業株式会社	笠井 望夢、福 隆継
新電機工業株式会社	梅田 健矢、小峰 潤也
ダイワ電気工事株式会社	大橋 郁海、小川慎ノ介
有限会社高原電工	金城 鉄平、丸尾 侑志
東洋電気工事株式会社	土井 尚樹、南 龍斗
日光電気工事株式会社	戸田 渉、西谷 将弥
早水電機工業株式会社	杉原 隆仁、宮城 寿成
船木電気工業株式会社	片桐 弘貴、福本 尚樹
株式会社三宅電気工事	高田 直人、秦 光希
13社	26名

オ 生徒の感想

私はこのインターンシップで多くのことを学ぶことができました。最も印象に残っていることは現場体験です。現場体験で学んだことは、礼儀、コミュニケーション、電気工事作業の重要性です。礼儀やコミュニケーションではどれだけ上手くやり取りができることが重要だと教えていただきました。

また、電気工事の作業では私が思っていたこととは異なりとても難しそうでした。何十本の電線があり、たくさんの回路が組まれていました。そして、なぜそのように多く使うのか、そのようにするのはなぜかと理由を詳しく教えていただいた

ので理解することができました。

そして、一人の職人さんは、「電気工事はしんどい。並大抵じゃない。根性がないと続かん。」と言われ、そのお言葉に私は強いやる気が生じ、頑張ろうという気持ちになりました。これは就職活動で生かすことができると思います。このような貴重な体験ができて本当に良かったです。資格にも挑戦しようと思います。本当にありがとうございました。(高田 直人)



7 県立尼崎工業高等学校 電気科、電子科

ア 人 員 2年生19名

イ 受入期間 平成26年11月11日(火)
～13日(木)の3日間

ウ 事前安全講習会 平成26年11月10日(月)
(於) 県立尼崎工業高校

エ 受入企業等

受入会員名	生徒氏名
尼崎電機株式会社	倉田 洵、永井 一志
栄興電機工業株式会社	上地 翔馬、秀島 俊樹
株式会社小川電設	伊関 秀介、阪本 司
共栄電器工業株式会社	関 龍馬、松川 慎吾
庄野電気工事株式会社	雨堤 将希、東 達矢
大日通信工業株式会社	大澤 将進、三浦 翔太 山口 純平
株式会社ニューテック	杉山 宇皓、金岡 雅大
山口電気工事株式会社	安達 幹太、井内 亮宏
ワタナベ忠電株式会社	大槻 優輝、佐々木智也
9 社	19名



エ 生徒の感想

三日間という短い期間だったけど、とても色々な事を教えてもらい、仕事がどんなものなのか等を学びました。僕が行った山口電気工事株式会社は、住宅や、変電所まで作業している会社で、三日間で三ヶ所の変電所に行きました。

一日目は、猪名川変電所に行きました。ここの変電所は、一次変電所で、火力発電所、原子力発電所などで作られた電気が500kv送電線に乗ってきて、275k、154kに降圧して、二次変電所へ送っています。とても大きい電気を扱っている場所なので、土地も広くて、機器も、とても大きかったです。普通の人は、絶対に入れない場所なのでとても良い体験になりました。今、授業で発電所のことをしているのでとても勉強になりました。

二日目は、朝から石橋変電所に行き、制御ケーブル撤去、布設をしました。思っていたよりも力が必要で、汗だくになりながら作業していて一緒に作業をしていただいた社員の人がとても親切に教えてくださってとても楽しく作業ができました。作業の場所は狭くて機器に触れてしまうと、停電してしまうかもしれない機器もあって、周囲に気を付けて、作業していました。布設作業では、地下と上の人が声を掛け合っていて、チームワークの大切さがわかりました。

三日目は、立花変電所に行き、作業はあまりせず変電所内を説明してもらいながら巡回していました。そこには、僕の知っているアルカイックホテルに電気が行っている機器があって、ここから電気が来ているのだなと思いますすごいなと思いまし

た。地下に行くに見たことのないとても大きいケーブルがありました。そんな太くて大きな電線が、きれいに並んであってそこから電柱に行ったりして、こんな所絶対に見られないので、とても良い体験となりました。その太くて大きいケーブルは、とても重くて30cmぐらいの長さだけでも、とても重かったです。

三日間だけでしたが、普段では絶対に入れない場所に連れて行っていただいたり、実際機器の中を見させていただいたり、とても貴重な体験をさせていただいたし、社会のルール等についても教えていただきました。そして電気というのは、世の中に絶対に欠かせないものなのでそれを作ったり、修理をしたりして電気を支えているのは、電気工事業なので、とてもすばらしいなと思いました。今日本でも太陽光を付けている人たちが増えていて、太陽の力で電気を作って電気料金を下げたり、電気を関西電力の方に売ったりしています。これは、良いことだなと思いました。(安達 幹太)

んだかという、僕は第二種電気工事士の資格が取れたので電気関係の仕事をしたかったからです。

一日目、出勤するときは、不安で緊張していました。その日は会社の中で安全教育とパソコンのCADを使って電気図面を作成しました。CADは、最初あまり手が慣れなかったので手間取りましたが、だんだん慣れて、面白かったです。

二日目は、照明の取り付けと洲本警察署の前の足湯のところの木にイルミネーションを施しました。イルミネーションはセンスが問われるのですごく難しかったです。谷電気さんはこんなこともするのだなと思いました。

三日目は由良の消防署と一宮のJAのところへ行きました。作業のお手伝いをさせていただきましたが、大変そうでした。

四日目は新しく建てている洲本広域消防署の中に入りました。すごく多くの作業している作業員がいました。ここでコンセントをつけさせてもらいました。すごくいい経験をしました。このことで将来のことをもっと考えたいと思いました。

(神代 瑛介)

8 県立洲本実業高等学校 電気科

- ア 人 員 2年生5名
- イ 受入期間 平成26年11月17日(月) ~20日(木)の4日間
- ウ 受入企業等

受入会員名	生 徒 氏 名
株式会社国益電業社	中村 翔万、則久 迅
株式会社谷電気	神代 瑛介、濱端 秀旭 除補 順之
2社	5名

エ 生徒の感想

僕はこのたび谷電気さんを選びました。なぜ選



高校生ものづくりコンテスト審査員の派遣

兵庫県高等学校教育研究会工業部会電気系部会では、毎年度、工業系高校の生徒の「ものづくり」に対する意識を高め、電気・電子の技能の向上を図るとともに、専門家からの講評やプロとしての心構えを学び、今後の電気・電子教育の向上に資するため、「高校生ものづくりコンテスト兵庫県大会電気工事部門」を開催しています。

平成26年度は、次の日程で兵庫県大会が開催されました。当協会では、人材育成事業の一環としてこのものづくりコンテストを支援するため、会員企業から特別審査員を派遣しました。

- 1 開催日時 平成26年7月19日（土）
- 2 開催場所 兵庫県立龍野北高等学校
- 3 参加生徒 13名
- 4 派遣審査員 佐藤 智範（西部電気建設㈱）
小山 修平（西部電工㈱）
- 5 立会者 小坂 佳秀（経営委員会委員長）
- 6 審査結果
第1位 県立龍野北高等学校生徒
第2位 県立姫路工業高等学校生徒
第3位 県立小野工業高等学校生徒



熱心に課題に取り組む生徒たち



特別審査員を派遣、経営委員長立会



日製電機株式会社

〒670-0995

・本社 兵庫県姫路市土山東の町 14-10 (TEL)079-294-2221

大阪支社 ・神戸(営) ・姫路(営) ・加古川(営) ・山崎(営)

平成26年度経営講演会



講演会風景



小坂経営委員長開会挨拶

日本の雇用環境は、終身雇用制度が流動化しつつあり、一方では急激な高齢化の進行と年金支給開始年齢の引上げ等に対応し、定年後の継続雇用制度など高齢者の就業環境の整備が進められています。

このような中、建設産業においては離職者の増加、従業員の高齢化、若手入職者の減少といった構造的な問題が、ますます顕在化しつつあります。

そこでこれらの環境変化を踏まえ、将来を見通した従業員の福利厚生のある方を会員で今一度再考していただく機会として、平成26年度経営講演会のテーマを「退職金制度と年金制度について～従業員が働きやすい職場づくりに向けて～」と設定し、開催しました。

また、今日的なテーマと考えられることから、講演会は会員の便宜も勘案し、神戸市内の兵庫県中央労働センター（12月4日（木））及び姫路市内の姫路・西はりま地場産業センター（12月10日（水））の2会場で開催しました。

講師は、両会場とも社会保険労務士の小國佳代氏にお越し、会員企業から経営者や幹部社員など両会場合わせて29名の参加がありました。

講演は、まず退職金制度と年金制度の趣旨の違いから始まり、終身雇用制度が流動化しつつある中で、

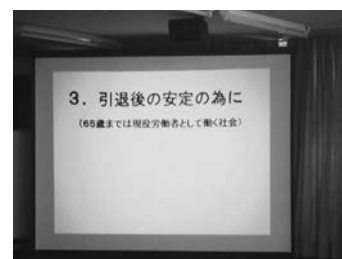
退職金の考え方が変わりつつある。一方では、年金支給開始年齢が段階的に引き上げられていく中で、引退後の生活の安定をどう確保していくかという問題意識のもとに進められました。

そして公的年金の上乗せの制度である年金基金制度や個人年金などに加え、最近企業に導入が進みつつある、いわゆる「401K」といわれる確定拠出年金について、確定給付年金と対比しつつ、企業型と個人型の区分を含め制度の説明が行われました。

最後に講師からは、働きやすい職場づくりがあってこそその退職金制度であり、年金制度であるとの視点を大切にしたいとの指摘があり、福利厚生のある方を改めて確認する場となりました。



講演始まる



講演のポイント

県管理道路河川等公共施設愛護活動

道路や河川などの公共施設は、それぞれの管理者が維持管理を行うことになっていますが、すべてについて完全に実施することは難しいことです。こうした状況を踏まえ、道路や河川は地域で生活する者の共有財産であるという認識を持ち、クリーンで安全しかも快適に利用できるよう公共施設愛護運動が県下各地で展開されています。

当協会は民による公益増進の担い手として期待される一般社団法人として、平成26年度においても地区担当理事が中心となって、協会単独で或いは建設業協会各支部等と連携して、次のとおり県管理道路河川等の公共施設愛護活動に取り組みました。

この事業は、平成20年度から取り組んでいるもので、今年度で7年目となります。

地 区 名		実 施 日	場 所 ・ 作 業 内 容	参加会員	参加人員
神 戸		7月16日	河川清掃	27	41
阪 神 南	尼 崎	6月3日	河川清掃	9	16
	西 宮	6月2日	道路清掃	9	12
阪 神 北	伊 丹	6月3日	道路清掃	4	9
	宝 塚	6月3日	道路清掃	1	1
	三 田	6月2日	ダム周辺清掃	3	6
東 播 磨	明 石	6月3日	公園清掃	5	6
	加 古 川	9月19日	公園清掃	11	14
北 播 磨	西 脇	6月2日	道路清掃	5	10
	加 西	6月2日	道路清掃	3	3
	加 東	6月2日	道路清掃	5	5
中 播 磨		10月23日	埠頭緑地清掃	15	16
丹 波	丹 波	6月3日	河川清掃	3	3
合 計	—	—	—	100	142



神戸地区の活動



阪神南地区の活動



中播磨地区の活動

ふれあいの祭典 コウノトリ翔る但馬まるごと感動市への参加



協会PRブース



感動市始まる

但馬まるごと感動市実行委員会主催の「平成26年度ふれあいの祭典コウノトリ翔る但馬まるごと感動市」が平成26年11月8日（土）及び9日（日）の2日間、神鍋高原の県立但馬ドームで開催されました。

この事業は但馬の地域産業が一体となり様々な資源を活用したツーリズムを推進するため、「食・物産」と「観光」をテーマとした新たな集客・交流空間を創造しようと平成12年から開催されているものです。

平成26年度は、「地域、交流、共生」を基本理念に、県内各地域持ち回りで実施されている「ふれあいの祭典全県フェスティバル」と一体的に開催され、但馬地域で展開されている「～出会い・感動～夢但馬2014」のシンボル事業として、全県からのステージ

出演、環境・健康福祉分野、工業教育フェアなど多彩な内容で開催されました。

当協会は、実行委員会の要請に基づき、事業推進のボランティア活動に参加しました。今年も会場清掃を担当し、但馬地区の9会員・9名が協会名の入ったスタッフジャンパーを着用して会場のゴミの分別作業に従事しました。

また、ボランティア参加団体にはPR用ブースが用意され、当協会は太陽光パネル、液晶テレビ、LED照明、蓄電池などの紹介を行うとともに、協会のぼり旗の設置や協会広報用のポケットティッシュの配布などにより、兵庫県電業協会が「高度な電設技術で安心・安全の快適な社会」づくりに向けた公益活動を行っていることを広くPRしました。



協会会員によるゴミの分別

JECA FAIR 2014 第62回電設工業展



開場式



熱心に説明を聴く

1 「JECA FAIR2014～第62回電設工業展～」の開催

電気設備機器、資材、工具等の総合展示会である第62回電設工業展が平成26年5月28日から3日間、一般社団法人日本電設工業協会の主催によりインテックス大阪3, 4, 5号館で開催されました。

この電設工業展には、当協会は協賛団体に加わり、経営委員長が実行委員会委員として参画しました。

62回目になる今回は、「明日を見つめる電設技術！人と地球のエコライフ」をテーマに、大阪開催では過去最多となる204社(団体)の出展があり、5月28日午前10時から開場式が行われました。

会場ではスマートコミュニティ社会における新エネルギー発電の仕組み等について解説する特別企画コーナーが設置されるとともに、各社の新製品・新技術の粋を集めた製品コンクールには45社がエントリーし、最優秀と認められた製品には国土交通大臣賞、経済産業大臣賞、環境大臣賞など

の賞が授与されました。

さらに特別講演や15社に及ぶ出展者プレゼンテーションセミナーなどが行われ、期間中約9万5千人が訪れ盛会裏に終了しました。

2 工業系高校生の招待

当協会では、次代を担う若者に電設業界の最新情報に接し、業界への関心を高めてもらおうと兵庫県立飾磨工業高校の3年生41名(引率教諭を含む。)及び県立兵庫工業高校3年生41名(同)の2校を、バスを借上げ、電設工業展に招待しました。

生徒たちは出展企業の説明に熱心に耳を傾け、後日、「学校だけでは学べないものがここにはたくさんあった。」「将来の進路をはっきりさせようと思い見学し、自分の世界を広げることができた。」「電気についてしっかり勉強して、人の役に立てるような電気技術者になりたいと思った。」などの感想文が寄せられました。



企業の方と名刺交換



飾磨工業高校の皆さん



兵庫工業高校の皆さん

8 3 委員会の27年度の主な取り組み

委員会で平成27年度に取り組む主な事業

平成27年度に各委員会で取り組む主な予定事業は、次のとおりです。

(1) 総務委員会

項 目	内 容	実施時期
1 総会・総会懇親会、新年名刺交換会	通常総会年1回開催、名刺交換会	5月・28年1月
2 理事会	年8～9回開催	
3 地区懇談会	協会運営の現状と課題等意見交換	2～3月
4 県との行政懇談会	空調衛生工業協会と合同で開催	7月
5 県との意見交換会	空調衛生工業協会と合同で開催	年2回
6 県民局等訪問	電業協会の事業内容等の説明・周知	随時
7 永年勤続優良従業員表彰	表彰者の決定（表彰は平成28年5月通常総会の席上）	3月
8 会報作成配布	会報No.35を発行	28年1月
9 会員増強対策	170会員を目標	通年

(2) 技術・安全委員会

項 目	内 容	実施時期
1 技術講習会	技術力向上を目的として年2回開催	7月・2月
2 1級（学科・実地）電気工事施工管理技術検定受験対策講習会の開催	1級電気工事施工管理技士の資格取得のための講習会（会員外にも開放）	学科：4月 実地：9月
3 安全衛生推進大会	安全衛生意識の高揚と特別講話の実施	7月
4 安全災害連絡体制・緊急連絡網訓練	年2回実施（携帯電話メールでの訓練を併用）	9月 1月
5 こども110番の車パトロール事業	継続して活動	通年
6 事業所における防犯責任者の設置	継続して実施・活動	通年

(3) 経営委員会

項 目	内 容	実施時期
1 工業系高校生のインターンシップの受入	電気系高校生のインターンシップを会員企業で受け入れ（7～8校）	8月～11月
2 ものづくりコンテスト特別審査員の派遣	県高校教育研究会工業部会電気系部会が行うコンテストに会員企業から審査員を派遣	7月
3 分離発注の陳情活動	県民局、市町等への要望	随時
4 経営講演会の開催	タイムリーな経営課題をテーマに実施	10月
5 社会貢献活動への積極的参加	県管理道路河川等公共施設愛護活動や但馬まると感動市等へのボランティア参加	通年
6 社会保険未加入対策問題のフォローアップ	対策の進捗状況のチェックと問題点の把握、会員への周知	随時

青 年 部 会 の ペ ー ジ

1 第16回総会

本年度総会は、平成26年4月23日（水）15：30～16：30、神戸市勤労会館3階308号室にて開催され、議事についても満場異議無く、青年部会会則第10条第3項により可決されました。

詳細は以下の通りです。

会 員 総 数：35名

出席会員数：31名（うち書面委任4名）

来賓出席者：＜協会＞ 平井会長

＜新聞社＞ 3名

議事：第1号議案 平成25年度事業報告の件

第2号議案 平成25年度収支決算の件

第3号議案 役員改選の件

第4号議案 平成26年度事業計画の件

第5号議案 平成26年度収支予算の件

2 平成26年度組織構成及び委員会配属

平成26年度の委員会配属は以下の通りとなりました。

部 会 長	副 会 長	委 員 会	委 員 長
岡田 亮一 〈岡田電工〉	山口 寛 〈山口電気工事〉	事 業 委員会	難波 梯次郎 〈難波電話電気工業〉
	池田 佳隆 〈サン電設工業〉	総 務 委員会	福居 一道 〈コガセ工業〉
	高橋 良之 〈陵南〉	渉外交流 委員会	尾崎 雅史 〈西部電気建設〉

※監査役 田谷 浩明〈エイデン〉

3 平成26年度兵庫県県土整備部住宅建築局 設備課との懇親座談会

平成26年9月25日（木）14時より、ラッセホールにおいて、毎年恒例になっている兵庫県県土整備部

住宅建築局設備課と青年部会との懇親座談会が開催されました。

県設備課からは、因課長、古結副課長、高野班長、荻野主幹、清水主幹をはじめ12名お越しいたゞき、



第1部での講演の様子



部会長より開会の挨拶



ディスカッションの様子



グループ発表の様子

また青年部会からは、26名の参加者があり、総勢38名での開催となりました。

今年は、三菱電機照明㈱様、三菱電機㈱様、㈱指月電機製作所様より講演いただき、テーマを「電気設備機器の技術動向について」と題し、照明器具・変圧器・高調波対策の最新の技術動向について講演いただきました。メーカーの技術ご担当者様から専門的な解説をしていただき、これからの技術動向を知るよい機会となりました。

休憩の後の第二部では、4つのグループに分かれ、フリーディスカッションで話し合うスタイルがとられ活発な意見交換が行われました。主に環境問題や将来の電気工事業の見通しなど、それ以外にも色々な話題が出てとても有意義な意見交換をする事ができました。

座談会のあと各グループ毎に、まとめの発表をして頂きました。各グループ共、参加者全員が楽しそうに話をされていたのが、とても印象的でした。

最後に因課長の総評、高橋副会長の閉会の挨拶で会は無事終了となりました。

午後の忙しい時間からの開始にも関わらず、設備課の皆様、青年部会の皆様には、沢山の方にお集まり頂き本当にありがとうございました。

今後も青年部会の恒例事業として、継続していくためにも年度を重ねる度に、良い事業となるように進歩、発展させ継続していきたいと思います。

4 インターンシップ事前安全講習会報告 ～兵庫県立兵庫工業高等学校～

平成26年10月8日に青年部会の活動計画の一環であります、兵庫県立兵庫工業高等学校にてインターンシップ事前安全講習会を行いました。

本題の活動内容ですが、当日に学校側との打合せを行い、講習内容、時間割などの内容確認を行いました。その後、兵庫県立兵庫工業高等学校やまなみ会館にて13：20より、生徒数39名を対象にインターンシップ事前安全講習会が開会されました。

開会にあたり、教頭先生より挨拶、高濱電気工学科長より講習会の趣旨説明、講師の紹介、また生徒代表による挨拶がありました。

講習会では、小坂理事の挨拶の後、電気工事業について青年部副会長 山口より説明がありました。日本が世界の中でどれだけの電力を消費しているか、電気の発電から利用者へ到達するまでのしくみ、



また工事は竣工、引渡後もアフターサービス、メンテナンス等も行ふといった工事を行うまでの一連の流れの説明をしました。

休憩を挟んだ後、現場作業にかかわる安全事項等についてのビデオ上映をしました。現場での事故につながる要因ごとに、それに対する対策が挙げられていました。ビデオ上映後は山口氏より、インターンシップ前の安全講習が行われました。実際の事故の状況からそれに対する安全対策、また危険性の説明、また作業前の打合せの大切さを伝え、熱中症対策等、安全に作業を行うための環境作りをすることの重要性の説明をしました。そして今後仕事を行う上で、資格取得が何より重要な課題である事も合わせて説明しました。

閉会の挨拶では、生徒代表からインターンシップ事前安全講習会のお礼を述べて頂きました。また、最後には恒例の記念撮影を先生方、ならびに生徒達と共に行いました。

緊張感のある空間で生徒の皆さん、先生方と有意義な時間を共有できた事は私達にとって大きな成果でした。これからも青年部会の事業として、さらに内容を充実させていきたいと思ひます。



5 大型放射光施設「Spring-8」、紙リサイクル工場見学報告

平成26年11月5日(水)に大型放射光施設「Spring-8」と、紙リサイクル工場「西日本衛材株式会社」と揖保乃糸資料館「そうめんの里」の施設見学会事業を参加者20名で行いました。

当日午前8時に三ノ宮駅前を出発、まず佐用町光都の「Spring-8」訪問。最初にどのような研究が行われているのか、放射光やそれを発生・コントロー



ル・取出し、使用するメカニズムについての講義を受けました。そして広大な場内をバスで移動し、実際の実験現場である「Spring-8蓄積リング棟」と「X線自由電子レーザー施設SACLA」を見学。ここで放射光と呼ばれる非常に明るい光を使って、原子レベルの微細な構造や働きを研究されている様子を見ることができました。

次に揖保乃糸資料館「そうめんの里」(たつの市)へ移動し、名産の「揖保乃糸」を使った昼食を頂いた後、併設の資料館で素麺の歴史や製造過程、手延べ実演の見学を行いました。

続いて、紙リサイクル工場「西日本衛材株式会社」(たつの市)へ訪問。同工場は再生紙のトイレットペーパーを生産しており、その原材料にオフィスから出た廃コピー用紙や、各家庭から排出された牛乳パック等を使用しています。それらが溶解炉で紙の繊維に再生され、トイレットペーパーに生まれ変わり出荷されるまでの工程を見学しました。また、その工程で使用される水は再生利用、残り屑はボイラーの熱源として回収する等環境に配慮した生産体制でした。お土産にトイレットペーパーを頂き、帰



路につきました。

最後に今回の事業を開催するに当たり、ご協力して頂いた会員各位の皆様、お世話になった各訪問先の皆様、本当にありがとうございました。

6 青年部会会員募集！

平成10年の発足以来、青年部会では、さまざまな勉強会、講演会の実施や行政との意見交換等、直接仕事に関係する事業のほか、ボランティア活動や懇親会等、さまざまな活動を行っています。

現在、協会加盟社の中から35名が青年部会に参加いただいています。未加入の会社の皆様におかれましては、ぜひ、若い世代の青年部会への参加をご検討いただけますよう、宜しくお願い致します。

入会に関するお問い合わせは、協会事務局までお願いいたします。

7 委員会活動報告

青年部会での事業を実施するにあたって、それぞれ担当の各委員会で企画から具体的な実施計画まで検討しています。平成26年度（12月迄）に開催された委員会は以下の通りです。

運 営 委 員 会	7 回	青年部会全体の活動方針、及び各事業の検討
総 務 委 員 会	2 回	総会の実施、インターンシップ事前安全講習会の実施
事 業 委 員 会	3 回	研修事業の企画、検討、ボランティア活動の検討
渉外交流委員会	3 回	懇親座談会の実施、全体懇親会の企画

東芝電材マーケティング株式会社

西日本支社 兵庫支店

東芝電材マーケティングは、総合電設資材に軸足を置いた事業展開で、お客様が期待する以上の

満足と信頼をご提供いたします。常に誠意と情熱を持ち、新しいサービスをお届けしてまいります。

兵庫支店・神戸営業所

〒653-0053 兵庫県神戸市長田区本庄町7-2-9
TEL:078-739-0151 FAX:078-739-0158

尼崎営業所

〒661-0002 兵庫県尼崎市塚口町5-8-1
TEL:06-6423-3663 FAX:06-6423-3443

淡路営業所

〒656-0014 兵庫県洲本市桑間字椿鼻336-1
TEL:0799-24-2574 FAX:0799-23-0704

姫路営業所

〒670-0054 兵庫県姫路市南今宿1-16
TEL:079-298-4377 FAX:079-298-4379

兵庫県電業協会 青年部会 会員名簿

会員氏名	会 社 名	電 話 番 号	F a x 番号
秋 山 幸 三	秋山電工	078-731-4790	078-731-4790
清 水 展 弘	尼崎電機(株)	06-6411-5550	06-6411-6131
前 田 知 良	伊丹産業電気工事(株)	072-785-1200	072-777-2199
山 崎 信 彦	栄興電機工業(株)	06-6491-5301	06-6493-1051
田 谷 浩 明	(株)エイデン	078-651-6248	078-651-0267
岡 田 亮 一	岡田電工(株)	079-431-0055	079-431-0069
河 野 貴 司	(株)カデックス	078-511-3667	078-511-1333
福 居 一 道	コガセ工業(株)	078-802-2011	078-802-7001
酒 井 規 和	(株)酒井電気建設	0795-82-3191	0795-82-3511
植 村 英 志	(株)サンデン	078-451-6661	078-764-6662
池 田 佳 隆	サン電設工業(株)	078-575-3757	078-577-4682
橋 本 大 樹	白菱電気設備(株)	0796-23-0195	0796-24-0905
尾 崎 雅 史	西部電気建設(株)	078-882-4051	078-882-4061
小 山 修 平	西部電工(株)	079-239-3456	079-239-1168
吉 沢 嘉 彦	摂丹電気工事(株)	072-782-2433	072-770-7510
北 口 貴 朗	扇港電気工業(株)	078-691-4141	078-611-6525
福 岡 秀 樹	ダイトウ電気工事(株)	078-671-1072	078-671-6237
山 下 健 太	ダイトウ電気工事(株)	078-671-1072	078-671-6237
谷 政 智	(株)谷電気	0799-22-4697	0799-24-4615
寺 坂 孝 博	寺坂電機(株)	079-421-3388	079-447-5388
尾 板 利 幸	東洋電気工事(株)	078-575-2000	078-577-2600
難 波 悌次郎	難波電話電気工業(株)	078-341-2431	078-382-0007
大 畑 篤 志	日興電気工業(株)	06-6362-9291	06-6362-6009
山 中 俊 介	(株)ニューテック	06-6418-2415	06-6418-3487
橋 爪 重 憲	橋爪電機(株)	0790-49-0109	0790-49-1707
石 井 伸 洋	ヒカリ電業(株)	0795-42-0560	0795-42-5869
渋谷 大 介	(株)兵庫蓄電池	078-731-1934	078-731-1967
平 尾 秀 樹	平尾電工(株)	06-6419-5678	06-6419-8877
藤 井 大 祐	藤井電機(株)	079-676-2068	079-676-3948
前 田 賢 則	船木電気工業(株)	078-792-1111	078-792-4444
高 田 賢 一	松尾電設工業(株)	078-671-0241	078-671-1300
松 本 一 宏	松本電工(株)	078-641-7011	078-641-7015
平 井 健 一	ミナト電気工事(株)	078-371-5583	078-371-5307
山 口 寛	山口電気工事(株)	06-6416-7441	06-6416-7444
高 橋 良 之	(株)陵南	079-424-8610	079-424-8611

新生のじぎく会だより

今年は「ゴルフの回数が増えた！」という諸氏が
多いのではないのでしょうか？ゴルフ場でエントリー
しても予約が取れない、キャンセル待ちとかをよく
耳にします。しかしながら「ゴルフ人口」って、こ
こ10年間で40%（1500万人→800万人）も減少して
いるようです。デフレ脱却と共にV字回復となれば
よいですね！

一方、当会の参加人数を振り返ってみますと、東
日本震災の影響がありましたが、安定して9組ほど
で推移しています。最近では3割程度が青年部会から
の若手のメンバーです。実感できる景気上昇で内需
が活況となり、当会の参加者が10組を超えることを
期待したいところです。

第15回大会は垂水ゴルフ倶楽部でした。神戸では
歴史と伝統の誇る倶楽部の一つで大正9年の創立で
す。高丸インターすぐの立地で「こんなところに！」
と驚かれる方も多いようです。垂水の丘陵地を活か
した歴史を感じるコースレイアウトでした。飛ばし
屋さんには難コースだったのでは。

第16回大会はグランドオークゴルフクラブ。東急

電鉄系で「ゆき届いたおもてなし」がコンセプトで、
車をクラブハウスに寄りつけると早速、ジャケット
を着用したオジ様が出迎えてくれました。プレーの
間隔がゆったり時間を取っていますので、自分達の
ペースでコースをじっくり堪能しながら楽しめたの
ではないでしょうか。

今回の開催は、ジャパンメモリアルです。以前は
「サントリーレディース」を毎年開催されていまし
た。コース設計はゴルフの帝王J・ニコラウスで
コースレイアウトの美しさは最高です。ゆったりと
した気分でプレーを楽しんで下さい。

・開催日：平成27年4月14日（火）

・場所：ジャパンメモリアルゴルフクラブ



ベストショット 山口副会長と金川社長の笑顔は最高！

第15・16回新生のじぎく会成績結果

回数	開催月日	成績 (ダブルペリア方式)
	開催場所	
第15回	平成26年4月9日（水）	1位 堀口 繁（四国電設工業）
	垂水ゴルフ倶楽部	2位 金川 次男（金川電業）
		3位 栗原 直樹（籠谷）
第16回	平成26年10月21日（火）	1位 合田 吉伸（東洋電気工事）
	グランドオークゴルフクラブ	2位 大畑 康洋（オオハタ電機）
		3位 振木 一久（福西電機）



第15回会食の団欒風景



第16回集合写真

一般社団法人日本電設工業協会会員大会



平成26年度一般社団法人日本電設工業協会会員大会が、10月16日（木）大阪市内のリーガロイヤルホテルで会員企業など全国から500名余りが参加し、盛大に開催されました。

大会では、国土交通省近畿地方整備局副局長をはじめ大阪府、大阪市等からの多数の来賓の出席のもと基調報告、大会決議の採択が行われました。

基調報告は、「適正な受電時期を目指した積極的取組み～品質と安全確保に向けたピークシフトの推進～」をテーマに、協会技術・安全委員会適正受電検討WGの田中日出男氏から、また「一般社団法人京都電業協会の現状～地域社会とともに歩む電気設

備～」をテーマに京都電業協会会長の小野昭氏から行われました。

次に4つの目標を柱とする大会決議案（アクションプラン）を推進し、「夢と生きがいのある電設業界」を目指そうが、運営委員長の井上健氏から提案され、満場一致で採択されて会員大会は終了しました。

大会終了後、ジャーナリストの櫻井よしこ氏から「日本の進路と誇りある国づくり」と題した記念講演があり、講演終了後、会員懇親会が行われ、その席上来年の大会開催支部となる北海道支部長に関西支部長から会旗が伝達されました。

会員大会決議

平成25年度アクションプラン [H26. 改訂版] ver 2

目標1 「優秀な人材の確保と技術・技能の継承」

- ① 登録基幹技能者の処遇改善の具体化と有効活用及び適正評価の推進
- ② 社会保険加入促進による技能労働者の労働環境の改善
- ③ 中小会員企業が実施する人材確保・育成の取組に対する支援
- ④ 支部、都道府県協会が取組む人材確保・育成事業の支援
- ⑤ 学生の職業選択基準の把握

目標2 「適正な価格・適正な工期での受注の確保」

- ⑥ 適正な受電時期の設定
- ⑦ 設計図書の精度向上

目標3 「分離発注の推進」

- ⑧ 分離発注の浸透に向けた提案力の強化

目標4 「省エネルギー対策の強化と再生可能エネルギーの活用」

- ⑨ 新たなビジネスモデルの方向性の提案

4つの目標達成に向け「戦略的広報活動・関係団体等との連携強化」

11 兵庫県の入札・契約制度

兵庫県の入札・契約制度について

兵庫県では、企業の技術力や社会貢献状況を適正に評価し、健全な育成を図るため技術・社会貢献評価数値が入札参加要件となっています。当協会では、社会貢献活動を協会活動の柱の1つとして取り組んでおり、会員に対してこれらの活動への積極的な参

加を呼び掛けています。

技術・社会貢献評価数値に係る入札・契約制度は次のとおりです。詳細は兵庫県のホームページ（兵庫県発注の建設工事に係る入札・契約制度）をご覧ください。

1 入札参加要件とする技術・社会貢献評価数値

(1) 入札参加要件

公募型一般競争入札及び制限付き一般競争入札については、格付等級や施工実績のほか技術・社会貢献評価数値が、次のとおり必要です。

区 分	契約予定金額	必要評価点数(H27. 7月公告～)
公募型一般競争入札	2.5億円～	60点
制限付き一般競争入札	1億円～2.5億円	50点
	5千万円～1億円	15点
	1.3千万円～5千万円	10点

(2) 技術・社会貢献評価数値

ア 技術評価数値

項 目	要 件	評価点数
1 ISO認証取得	ISO9001認証取得	16点
2 各種賞受賞	さわやかな県土づくり賞	16点
	人間サイズのまちづくり賞	8点
	県優秀施工者賞	4点
3 VE提案・採用等		1件8点、上限48点
4 建設労働災害防止活動		6点
5 工事成績	平均工事成績点	120点～ －40点

イ 社会貢献評価数値

項 目	要 件		評価点数
1 障害者雇用	法定雇用者数以上		40点
	報告義務はないが雇用		20点
	法定雇用者 数未達成	法定雇用者数の 2 / 3 以上	24点
		法定雇用者数の 1 / 3 以上	16点
		法定雇用者数の 1 / 3 未満	8点
2 I S O 認証取得	I S O 1 4 0 0 1 シ リ ーズ		16点
3 エコアクション21認証取得（上記 1 4 0 0 1 との重複なし）			16点
4 各種賞受賞	建設雇用改善優良事業所知事表彰		8点
	納税功労者表彰		4点
	ひょうご経営革新賞		6点
5 県との協定締結	男女共同参画社会づくり協定		8点
	子育て応援協定		8点
6 社会貢献活動	災害応急対策業務協定締結		基準点12点
	上記協定に基づく出動		16点
	地域づくりのために資する重要な活動		8点
	県管理道路河川等公共施設の愛護活動		6点
	県の関係事業に対する寄附		6点
	就業体験事業等への協力		8点
	若年技術者（29歳以下）の新規採用		4点／人、上限20点
	地域安全まちづくり活動		6点
	協力雇用主として保護観察対象者等を雇用		16点
	建設業暴力追放活動		6点

ウ 資格制限・指名停止数値

項 目	要 件	評価点数
1 資格制限	入札参加者資格制限を受けた場合	－16点
2 指名停止	6月以上の指名停止を受けた場合	－16点

12 兵庫県住宅再建共済制度のご紹介

自然災害から「住まい」「家財」を守る

兵庫県住宅再建共済制度

フェニックス共済

兵庫県条例による安心の共済へご加入を！

分譲
マンションに
お住まいの方も
入れます



住宅をお持ちの方の
住宅再建共済制度

年額5,000円で
最大**600万円**給付！

※市町が発行するり災証明書で半壊以上の認定に限ります。



賃貸・
借家・社宅に
お住まいの方も
入れます

住宅にお住まいの方の
家財再建共済制度

年額1,500円で
最大**50万円**給付！

※市町が発行するり災証明書で半壊以上又は
床上浸水の認定の場合に限ります。



上乗せ加入でさらに安心!!

平成26年8月1日スタート!!

一部損壊特約

年額500円で
補修時等に**25万円**給付！

※市町が発行するり災証明書で一部損壊
(損害割合10%以上20%未満)の認定に限ります。
※一部損壊特約のみにご加入いただくことは出来ません。



フェニックス
サポーター
はぼタン

県民局や郵便局などに
加入申込書付きパンフレットを置いています。

電業協会の皆様へ

「家」に関する相談の際、併せてこの制度をご紹介ください！



兵庫県
企画県民部 防災企画局
復興支援課
☎078-362-9400
(平日 9:00～17:00)

フェニックス共済



兵庫県住宅再建共済制度

公益財団法人
兵庫県住宅再建共済基金
☎078-362-9400(平日 9:00～17:00)

フェニックス共済

検索



新入会員の紹介（平成26年中）

1 正会員

[平成26年4月1日入会]

会員名	代表者名	電 話 F A X	〒	所在地
株式会社甲友電気設備	田中 祐一	078-351-1800 078-371-8400	650-0011	神戸市中央区下山手通 8-16-28

[平成26年10月1日入会]

会員名	代表者名	電 話 F A X	〒	所在地
神戸電機工業株式会社	岩佐 正弘	078-575-4278 078-576-4251	650-0025	神戸市中央区相生町 5-16-10
株 式 会 社 ナ カ ケ ン	中野 健	078-681-7774 050-1359-7934	653-0022	神戸市長田区東尻池町 2-13-4

2 賛助会員

[平成26年10月1日入会]

会員名	代表者名	電 話 F A X	〒	所在地
株式会社三和電気商会	宮崎 良平	0795-42-2059 0795-42-2057	673-1424	加東市中古瀬 35-1
日 製 電 機 株 式 会 社	桂井 善章	079-294-2221 079-293-2979	670-0995	姫路市土山東の町 14-10

受賞おめでとうございます。

中野浩之氏が平成26年度兵庫県優秀施工者を受賞

中野浩之氏が平成26年度兵庫県優秀施工者賞を受賞され、表彰式が平成26年10月24日（金）、兵庫県公館で執り行われました。



中 野 浩 之 氏

所属会社 大日通信工業株式会社

平成26年度さわやかな県土づくり賞受賞

兵庫県が発注した建設工事のうち、施工状況が特に優秀な工事を賞し、建設業者の施工技術の向上や優れた公共施設の整備を目的として「さわやかな県土づくり賞」が、次のとおり会員に授与されました。

[授賞式] 平成26年10月24日（金）（於）兵庫県公館

- 受賞工事 兵庫県立光風病院児童思春期病棟その他電気設備工事
- 施 工 者 尼崎電機株式会社
西部電気建設株式会社

- 受賞工事 網干沖地区太陽光発電施設設置工事
- 施 工 者 西部電気建設株式会社

会 務 日 誌

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
1 / 6 (月)	新年合同祝賀会	神 戸 国 際 展 示 場	会長
1 / 9 (木)	※ 県幹部への新年挨拶	兵 庫 県 庁	会長、3 副会長、専務理事
1 / 9 (木)	兵庫県建築会新春交流会	神 戸 東 急 イ ン	専務理事
1 / 15 (水)	※ 平成26年新年名刺交換会	生 田 神 社 会 館	会員、来賓
1 / 16 (木)	日電協関西支部賀詞交歓会	シェラトン都H大阪	会長、山口副会長
1 / 17 (金)	※ 災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	全 地 域	会員
1 / 21 (火)	空衛協会新年交礼会	Hクラウンパレス神戸	3 副会長、専務理事
1 / 24 (金)	第62回電設工業展第 2 回実行委員会	帝 国 H 大 阪	合田経営委員長
1 / 28 (火)	近畿地方整備局訪問(6 電業関係)	近 畿 地 方 整 備 局	会長
1 / 30 (木)	日電協会員大会懇親会担当小委員会	大 阪 電 業 協 会	小山副会長
2 / 6 (木)	※ 第 6 回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委員
2 / 13 (木)	※ 第 8 回総務委員会	協 会 事 務 局	委員
2 / 23 (日)	自民党兵庫県連と友好団体との政経セミナー	神戸新聞松方ホール	小山副会長、前田副会長、大川理事、小坂理事、塩出理事
2 / 24 (月)	青年部会との打合せ	協 会 事 務 局	大川総務委員長、岡田青年部会長、池田青年部副会長、専務理事
2 / 27 (木)	※ 西宮市訪問	西 宮 市	会長、山口副会長、小坂理事、専務理事
2 / 28 (金)	※ 山口顧問訪問	県 会 自 民 党 控 室	会長、小山副会長、専務理事
3 / 3 (月)	※ 阪神南・北地区懇談会	Hホッピングアミューズ	地区会員、会長、山口副会長、専務理事
3 / 5 (水)	※ 東・中・西播磨地区懇談会	姫路じばさんビル	地区会員、会長、小山副会長、専務理事
3 / 6 (木)	国交省直轄事業社会保険未加入対策等説明会	K K R H 大 阪	前田副会長、合田経営委員長
3 / 7 (金)	近畿地方整備局との意見交換会(6 電業関係)	近 畿 地 方 整 備 局	会長
3 / 7 (金)	第 4 回近畿 6 電業会長連絡協議会	H 京 阪 天 満 橋	会長、前田副会長
3 / 7 (金)	兵庫リスク低減運動決起大会	神 戸 市 教 育 会 館	山口副会長、小坂技術・安全委員長、専務理事
3 / 8 (土)	原亮介氏の叙勲祝賀の会	ANAクラウンプラザH	前田副会長
3 / 10 (月)	建設産業関係団体意見交換会	兵 庫 県 民 会 館	会長、小山副会長、前田副会長、専務理事
3 / 10 (月)	セミナー 「好循環で持続可能な建設業へ」	兵 庫 県 民 会 館	会長、小山副会長、前田副会長ほか会員、専務理事
3 / 11 (火)	※ 第 2 回技術講習会	兵庫県中央労働センター	会員
3 / 12 (水)	※ 但馬県民局訪問	但 馬 県 民 局	小山副会長、田中理事、専務理事
3 / 12 (水)	※ 但馬地区懇談会	白菱電気設備(株)社屋内	地区会員、小山副会長、専務理事
3 / 13 (木)	※ 阪神南県民局訪問	阪 神 南 県 民 局	山口副会長、小坂理事、専務理事

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
3 / 13(木)	※ 淡路地区懇談会	(株) 谷 電 気 社 屋 内	地区会員
3 / 13(木)	※ 北播磨地区懇談会	四 つ 目 旅 館	地区懇談会、会長、専務理事
3 / 17(月)	※ 第 9 回総務委員会	協 会 事 務 局	委員
3 / 18(火)	自民党兵庫県連との意見交換会	県議会自民党会議室	会長、小山副会長、前田副会長
3 / 18(火)	神戸市長久元きぞうと語る会	ANAクラウンプラザH	会長、専務理事
3 / 19(水)	※ 神戸地区懇談会	神戸市男女共同参画センター	地区会員、会長、専務理事
3 / 20(木)	※ 優良従業員表彰選考委員会	協 会 事 務 局	3 副会長、3 委員長
3 / 20(木)	※ 第 9 回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
3 / 25(火)	県との意見交換会	ひょうご女性交流館	会長、小山副会長、前田副会長、 専務理事
3 / 26(水)	※ 丹波地区懇談会	丹波技能訓練センター	地区会員、山口副会長、専務理事
4 / 4 (金)	第62回電設工業展第 3 回実行委員会	帝 国 H 大 阪	合田経営委員長
4 / 5 (土)	※ 1 級学科電気工事施工管理技術検定受 験対策講習会開講式	中央労働センター	小坂技術・安全委員長、専務理事
4 / 7 (月)	※ 県幹部職員挨拶	兵 庫 県 庁	会長、3 副会長、専務理事
4 / 7 (月)	※ 正副会長会	協 会 事 務 局	会長、3 副会長、専務理事
4 / 8 (火)	※ 平成25年度監事監査	協 会 事 務 局	3 監事、専務理事
4 / 10(木)	※ 第 1 回総務委員会	協 会 事 務 局	委員
4 / 14(月)	※ 第 1 回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委員
4 / 15(火)	※ 第 1 回経営委員会	協 会 事 務 局	委員
4 / 16(水)	※ 加茂県議会議員訪問	県議会自民党控室	会長、専務理事
4 / 17(木)	※ 第 1 回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
4 / 23(木)	青年部会総会	神 戸 市 勤 労 会 館	会長
4 / 23(木)	兵庫労働局安全課長訪問	兵 庫 労 働 局	大川理事、小坂理事、専務理事
4 / 23(木)	青年部会総会懇親会	ザ・プレイスコウベ	理事
4 / 25(金)	第 1 回建設業育成魅力アップ協議会	ひょうご女性交流館	会長、専務理事
4 / 27(日)	※ 1 級学科電気工事施工管理技術検定受 験対策講習会閉講式	兵 庫 県 民 会 館	小坂技術・安全委員長、専務理事
5 / 16(金)	日電関西支部地区協議会	中央電気倶楽部	会長、小山副会長
5 / 16(金)	日電協会員大会第 3 回運営実行委員会	シェラトン都H大阪	会長、小山副会長
5 / 21(水)	※ 第62回通常総会・総会懇親会	生 田 神 社 会 館	会員、来賓
5 / 21(水)	※ 第 2 回理事会	生 田 神 社 会 館	理事、監事
5 / 22(木)	兵庫県建築会交流会	神 戸 東 急 イ ン	専務理事
5 / 23(金)	兵庫県建設業暴力追放協議会	兵 庫 建 設 会 館	専務理事
5 / 27(火)	空衛協会総会懇親会	Hクラウンパレス神戸	会長、3 副会長、専務理事

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
5 / 28(水)	JECA FAIR 2014電設工業展会場式	インテックス大阪	会長、小坂経営委員長
5 / 28(水)	※ JECA FAIR 2014電設工業展招待 (県立飾磨工業高等学校)	インテックス大阪	脇谷経営委員
5 / 29(木)	※ JECA FAIR 2014電設工業展招待 (県立兵庫工業高等学校)	インテックス大阪	小坂経営委員長
6 / 2(月)	西宮地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6 / 2(月)	三田地区公共施設愛護活動	青 野 ダ ム 周 辺	地区会員
6 / 2(月)	加西地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6 / 2(月)	西脇地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6 / 2(月)	加東地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6 / 3(火)	第1回近畿6電業協会会長連絡協議会	京 都 市 内	会長
6 / 3(火)	丹波地区公共施設愛護活動	河 川 堤 防	地区会員
6 / 3(火)	尼崎地区公共施設愛護活動	武 庫 川 河 川 敷	地区会員
6 / 3(火)	伊丹地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6 / 3(火)	宝塚地区公共施設愛護活動	県 道 各 所	地区会員
6 / 3(火)	明石地区公共施設愛護活動	明 石 公 園	地区会員
6 / 9(月)	※ 第2回経営委員会	協 会 事 務 局	委員
6 / 11(水)	※ 第2回総務委員会	協 会 事 務 局	委員
6 / 12(木)	※ 第2回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委員
6 / 19(木)	※ 安全衛生優良工事表彰選考委員会	協 会 事 務 局	3 副会長、3 委員長
6 / 19(木)	※ 第3回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
6 / 26(木)	建設業育成魅力アップ協議会担当者会議	県庁1号館会議室	小坂経営委員長、宮井副委員長、 専務理事
7 / 3(木)	兵庫労働局安全衛生表彰式、 兵庫ゼロ災・リスクアセスメント推進大会	神戸市産業振興センター	大川技術・安全委員長
7 / 4(金)	※ インターンシップ受入説明会 (西脇工業高校)	県立西脇工業高校	受入会員、脇谷経営委員、 専務理事
7 / 7(月)	公明党政策要望懇談会	ひょうご女性交流館	3 委員長
7 / 9(水)	※ 第3回経営委員会	協 会 事 務 局	委員
7 / 10(木)	※ 第3回総務委員会	協 会 事 務 局	委員
7 / 11(金)	※ 第3回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委員
7 / 15(火)	空衛協会との意見交換会	協 会 事 務 局	会長、小山副会長、前田副会長、 合田総務委員長、専務理事
7 / 16(水)	※ 神戸地区公共施設愛護活動	明 石 川 河 川 敷	地区会員
7 / 17(木)	※ 第4回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
7 / 18(金)	※ インターンシップ受入説明会 (相生産業高校)	県立相生産業高校	受入会員、脇谷経営委員、 専務理事
7 / 19(土)	高校生ものづくりコンテスト兵庫県大会	県立龍野北高校	小坂経営委員長、西部電気建設、 西部電工
7 / 20(日)	山口前顧問告別式	龍 野 大 和 会 館	小山副会長

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
7 / 23(水)	※安全衛生推進大会	兵庫県農業共済会館	会員
7 / 24(木)	※インターンシップ受入説明会 (豊岡総合高校)	県立豊岡総合高校	受入会員、田中理事
7 / 29(火)	兵庫県との行政懇談会	ひょうご女性交流館	会長、3副会長、3委員長、 専務理事
7 / 31(木)	※インターンシップ受入説明会 (神戸市立科学技術高校)	神戸市立科学技術高校	受入会員、塩出経営副委員長、 専務理事
8 / 1(金)	建設業育成魅力アップ協議会担当者会議	兵庫県印刷会館	専務理事
8 / 4(月)~6(水)	※インターンシップ(豊岡総合高校)	受入会員企業等	
8 / 5(火)	※インターンシップ受入説明会(龍野北高校)	県立龍野北高校	受入会員、宮井経営副委員長、 専務理事
8 / 6(水)~8(金)	※インターンシップ(相生産業高校)	受入会員企業等	
8 / 18(月)~20(水)	※インターンシップ(神戸市立科学技術高校)	受入会員企業等	
8 / 18(月)~20(水)	※インターンシップ(西脇工業高校)	受入会員企業等	
8 / 19(火)~21(木)	※インターンシップ(西脇工業高校)	受入会員企業等	
8 / 19(火)~21(木)	※インターンシップ(龍野北高校)	受入会員企業等	
8 / 28(木)	第2回建設業育成魅力アップ協議会	神戸市教育会館	会長、専務理事
9 / 2(火)	※第4回経営委員会	協会事務局	委員
9 / 5(金)	※第1回技術講習会	兵庫県中央労働センター	会員
9 / 6(土)	※1級実地電気工事施工管理技術検定受 験対策講習会開講式	神戸市教育会館	大川技術・安全委員長、専務理事
9 / 9(火)	自民党兵庫県連との意見交換会	県議会自民党会議室	会長、3副会長
9 / 9(火)	※第4回総務委員会	協会事務局	委員
9 / 12(金)	※第4回技術・安全委員会	協会事務局	委員
9 / 12(金)	日電協会員大会第4回運営・実行委員会	リーガロイヤルH	会長、小山副会長
9 / 12(金)	第2回近畿6電業協会会長連絡協議会	リーガロイヤルH	会長
9 / 13(土)	※1級実地電気工事施工管理技術検定受 験対策講習会閉講式	神戸市教育会館	大川技術・安全委員長、専務理事
9 / 18(木)	※第5回理事会	協会事務局	理事、監事
9 / 19(金)	加古川地区公共施設愛護活動	松風公園	地区会員
9 / 30(火)	※災害対策緊急連絡網情報伝達訓練	全 地 域	会員
9 / 30(火)	※近畿6電業災害対策情報伝達訓練	福井、滋賀、京都、 兵庫、奈良、和歌山	6電業協会会長連絡協議会構成員
10 / 8(水)	兵庫労働安全衛生大会	西宮市民会館	山口副会長、大川技術・ 安全委員長
10 / 8(水)	※インターンシップ事前安全講習会 (兵庫工業高校)	県立兵庫工業高校	青年部会、小坂経営委員長、 専務理事
10 / 14(火)	※インターンシップ受入説明会 (兵庫工業高校)	協会事務局	受入会員、塩出経営副委員長、 専務理事
10 / 16(木)	日電協臨時総会	リーガロイヤルH	会長
10 / 16(木)	日電協会員大会	リーガロイヤルH	会員
10 / 17(金)	※第5回総務委員会	協会事務局	委員
10 / 20(月)	※第5回経営委員会	協会事務局	委員

月 日	行 事 名	場 所	出 席 者
10/23(木)	※第6回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
10/23(木)	中播磨地区公共施設愛護活動	姫 路 港	地区会員
10/27(月)	※第5回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委員
10/27(月)	※インターンシップ受入説明会 (尼崎工業高校)	県立尼崎工業高校	受入会員、小坂経営委員長、 堀口経営委員、専務理事
10/29(水)	※施設見学会	東洋電機(株)ほか丹波地域	会員
10/29(水)~31(金)	※インターンシップ(兵庫工業高校)	受 入 会 員 企 業 等	
10/31(金)	※インターンシップ受入説明会 (洲本実業高校)	県立洲本実業高校	受入会員、小坂経営委員長、 専務理事
11/4(火)	新生兵庫講演会	神 戸 国 際 会 館	会長、副会長、理事
11/7(金)	※東播磨県民局訪問	東 播 磨 県 民 局	会長、小山副会長、寺坂理事、 栗原理事、専務理事
11/8(土)9(日)	コウノトリ翔る但馬まるごと感動市	但 馬 ド ー ム	地区会員、専務理事
11/10(月)	※インターンシップ事前安全講習会 (尼崎工業高校)	県立尼崎工業高校	青年部会、小坂経営委員長、 堀口経営委員、専務理事
11/11(火)~13(木)	※インターンシップ(尼崎工業高校)	受 入 会 員 企 業 等	
11/12(水)	原元顧問告別式	本 願 寺 神 戸 別 院	会長
11/12(水)	※第6回総務委員会	協 会 事 務 局	委員
11/13(木)	※暴力団追放対策講習会	姫路じばさんビル	会員
11/17(月)~20(木)	※インターンシップ(洲本実業高校)	受 入 会 員 企 業 等	
11/20(木)	※第7回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
11/25(火)	建設産業関係団体意見交換会	兵庫県農業共済会館	会長、小山副会長、専務理事
11/26(水)	官庁懇談会(近畿地方整備局)	中 央 電 気 俱 楽 部	会長、前田副会長
11/26(水)	神戸市長久元きぞうと語る会	H オ ー ク ラ	会長
12/3(水)	官庁懇談会(UR都市機構)	都市再生機構西日本支社	山口副会長、専務理事
12/3(水)	第3回近畿6電業協会会長連絡協議会	京 都 市 内	会長
12/4(木)	※経営講演会	兵庫県中央労働センター	会員
12/5(金)	建設雇用改善推進対策会議	兵 庫 労 働 局	専務理事
12/9(火)	※第7回総務委員会	協 会 事 務 局	委員
12/10(水)	※経営講演会	姫路じばさんビル	会員
12/11(木)	兵庫県建設産業団体連合会(仮称)設立 準備会	兵 庫 県 民 会 館	専務理事
12/12(金)	※第6回技術・安全委員会	協 会 事 務 局	委員
12/15(月)	日電協関西支部地区協議会、 諮問委員会	リ ー ガ ロ イ ヤ ル H	会長、小山副会長
12/18(木)	兵庫県との意見交換会	ひょうご女性交流館	会長、3副会長、総務委員長、 専務理事
12/18(木)	※第8回理事会	協 会 事 務 局	理事、監事
12/24(水)	故貝原俊民前兵庫県知事県民お別れ会	兵 庫 県 公 館	会長

※は当協会主催

一般社団法人兵庫県電業協会役員名簿

平成26. 5. 21改選

役 職 名	氏 名	会 員 名
会 長	平 井 伸 幸	ミナト電気工事(株)
副 会 長	小 山 恵 生	西部電工(株)
〃	前 田 潮	西部電気建設(株)
〃	山 口 節 夫	山口電気工事(株)
専務理事	北 野 信 雄	事務局
理 事	大 川 康太郎	ダイトウ電気工事(株)
〃	神 谷 栄 幸	神榮電機設備工業(株)
〃	栗 原 直 樹	(株)籠谷
〃	合 田 吉 伸	東洋電気工事(株)
〃	小 坂 佳 秀	栄興電機工業(株)
〃	小 塩 健 治	新電機工業(株)
〃	小 東 敬三郎	小東電気(株)
〃	酒 井 信 行	(株)酒井電気建設
〃	立 山 欽 司	日本電設工業(株)大阪支店神戸営業所
〃	田 中 良 彦	白菱電気設備(株)
〃	谷 政 智	(株)谷電気
〃	塚 本 栄	(株)塚本電気設備
〃	寺 坂 睦 博	寺坂電機(株)
〃	中 谷 勉	中央電工(株)
〃	東 仲 淳 隆	伊丹産業電気工事(株)
監 事	先 山 一 矢	会員外
〃	諏 訪 芳 一	東京電機工業(株)
〃	宮 崎 和 郎	大宮電気工業(株)

正 会 員 名 簿

神戸地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
東灘区				
神戸電機工事(株)	伊藤 生夫	078-841-4603 078-854-1756	658-0044	神戸市東灘区御影塚町 2-7-14
(株)サンデン	植村 英志	078-451-6661 078-764-6662	658-0082	神戸市東灘区魚崎北町 7-8-3
日光電気工事(株)	末岡 靖彦	078-811-2301 078-843-0069	658-0026	神戸市東灘区魚崎西町 3-5-31
東灘電気工事(株)	川崎 太朗	078-451-7311 078-452-6235	658-0014	神戸市東灘区北青木 2-1-36
(株)三宅電気工事	三宅 誠治	078-451-0401 078-412-0252	658-0025	神戸市東灘区魚崎南町 3-21-12
灘 区				
岩本電気(株)	岩本 弘志	078-882-0123 078-861-7245	657-0015	神戸市灘区篠原伯母野山町 3-3-4
コガセ工業(株)	福居 豊作	078-802-2011 078-802-7001	657-0864	神戸市灘区新在家南町 2-3-15
西部電気建設(株)	阿曾 康彦	078-882-4051 078-882-4061	657-0844	神戸市灘区都通 4-1-1
星野電工(株)	古志 博通	078-811-6939 078-811-9333	657-0037	神戸市灘区備後町 2-2-4
森電気工業(株)	濱田 泰二	078-882-3170 078-882-3574	657-0844	神戸市灘区都通 3-3-26
中央区				
大宮電気工業(株)	宮崎 和郎	078-221-0137 078-251-8345	651-0084	神戸市中央区磯辺通 3-2-23
(株)北村電気工業	北村 隆彦	078-681-4051 078-681-3716	650-0044	神戸市中央区東川崎町 4-1-1
神戸電機工業(株)	岩佐 正弘	078-575-4278 078-576-4251	650-0025	神戸市中央区相生町 5-16-10
(株)甲友電気設備	田中 祐一	078-351-1800 078-371-8400	650-0011	神戸市中央区下山手通 8-16-28
難波電話電気工業(株)	難波祐一郎	078-341-2431 078-382-0007	650-0015	神戸市中央区多聞通 3-2-16
日本電設工業(株) 大阪支店神戸営業所	立山 欽司	078-391-5981 078-332-1429	650-0021	神戸市中央区三宮町 2-11-1 センタープラザ西館 6階605-1号室
(株)日の丸電気	日野 実	078-241-0024 078-221-5833	651-0067	神戸市中央区神若通 2-5-11

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
ミナト電気工事(株)	平井 伸幸	078-371-5583 078-371-5307	650-0017	神戸市中央区楠町 6-1-12
兵庫区				
(株)エイデン	岡野 克弘	078-651-6248 078-651-0267	652-0846	神戸市兵庫区出在家町 2-6-8
(株)カデックス	河野 貴司	078-511-3667 078-511-1333	652-0042	神戸市兵庫区東山町 1-11-2
甲南電設工業(株)	塩出 浩一	078-651-4040 078-651-4045	652-0882	神戸市兵庫区芦原通 1-2-12
サン電設工業(株)	池田 佳隆	078-575-3757 078-577-4682	652-0804	神戸市兵庫区塚本通 3-2-10
杉本電気工事(株)	杉本 衛	078-576-6007 078-576-5171	652-0816	神戸市兵庫区永沢町 2-1-4
太昭電設(株)	川井 昭爾	078-575-8885 078-575-8925	652-0035	神戸市兵庫区西多聞通 1-3-20
ダイトウ電気工事(株)	大川康太郎	078-671-1072 078-671-6237	652-0822	神戸市兵庫区西出町 2-3-20
東洋電気工事(株)	合田 吉伸	078-575-2000 078-577-2600	652-0898	神戸市兵庫区駅前通 5-1-18
松尾電設工業(株)	松尾新二郎	078-671-0241 078-671-1300	652-0882	神戸市兵庫区芦原通 2-2-3
菱神テクニカ(株)	橘 浩司	078-686-5872 078-686-5873	652-0871	神戸市兵庫区浜山通 6-1-1
北 区				
(株)シモデン	下岸 功	078-594-2700 078-594-2622	651-1132	神戸市北区南五葉 5-3-3
長田区				
秋山電工	秋山 幸三	078-731-4790 078-731-4790	653-0054	神戸市長田区長楽町 3-8-14
柴崎電機工業(株)	柴崎 章裕	078-575-5111 078-575-5115	653-0015	神戸市長田区菅原通 3-207-1
扇港電気工業(株)	北口 貴朗	078-691-4141 078-611-6525	653-0805	神戸市長田区片山町 2-18-22
(株)ナカケン	中野 健	078-681-7774 050-1359-7934	653-0022	神戸市長田区東尻池町 2-13-4
日幸電気工業(株)	小塩 祥延	078-731-7308 078-733-3146	653-0054	神戸市長田区長楽町 2-1-14
(株)野崎電気工業所	野崎 猛	078-691-4457 078-641-0002	653-0882	神戸市長田区長田天神町 5-7-5
早水電機工業(株)	早水 勝徳	078-731-9301 078-733-2314	653-0052	神戸市長田区海運町 2-5-11
(株)兵庫蓄電池	西岡 康裕	078-731-1934 078-731-1967	653-0043	神戸市長田区駒ヶ林町 6-10-7

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
松本電工(株)	松本 一宏	078-641-7011 078-641-7015	653-0867	神戸市長田区高東町 3 - 4 - 13
須磨区				
旭電気工業(株)	金藤 泰祥	078-732-4855 078-732-4870	654-0036	神戸市須磨区南町 1 - 3 - 24
富士電設工業(株)	柏原 良行	078-731-3095 078-733-6027	654-0044	神戸市須磨区稲葉町 2 - 2 - 11
船本電気工業(株)	船本 靖夫	078-792-1111 078-792-4444	654-0103	神戸市須磨区白川台 3 - 38 - 2
矢野電気工事(株)	吉野 光治	078-731-5357 078-731-6330	654-0024	神戸市須磨区大田町 4 - 2 - 22
西 区				
黒住電気工事(株)	黒住 浩	078-974-4458 078-974-4633	651-2117	神戸市西区北別府 4 - 2118 - 5
新電機工業(株)	小塩 健治	078-927-7747 078-927-7757	651-2143	神戸市西区丸塚 1 - 25 - 7
(有)高原電工	原 昇	078-922-0315 078-962-5641	651-2146	神戸市西区宮下 2 - 5 - 10
山口電気工業(株)	山口 忠男	078-927-7959 078-922-2831	651-2131	神戸市西区持子 3 - 52 - 2

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

みんなを照らす光どこまでも

わしらの
老後施設でも

調光調色

僕たちの
学校でも

黒板灯・
スクリーンソフト

うちの
マンションでも

防湿防雨

私の勤める
お店でも

110タイプ
直付形

うちの倉庫
や工場でも

ハイパワー

我が社の
オフィスでも

40タイプ
埋込形

あたしの通う
病院でも

40タイプ
低ノイズ

LED BASE LIGHT

テックウシリーズ

TENQOO

TENQOO～テックウシリーズ～は、
照明器具本体とLEDバーをお好みで選んで
多彩な組み合わせにより
さまざまなシーンでお使いいただけます。

器具本体 × LEDバー
組合せ
2,087機種

あなたの生活の身近にひろがる、上質なあかり。
LEDベースライト「TENQOOシリーズ」新登場。
幅広い用途にあわせてご提案いたします。

オフィス 店舗 マンション 病院
学校 工場・倉庫 老人ホーム

東芝ライテック株式会社
<http://www.tlt.co.jp/>

阪神南地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
尼崎市				
尼崎電機(株)	宮井 正昭	06-6411-5550 06-6411-6131	660-0843	尼崎市東海岸町 1-46
栄興電機工業(株)	小坂 圭一	06-6491-5301 06-6493-1051	661-0971	尼崎市瓦宮 1-9-15
(株)小川電設	小川 元	06-6419-7877 06-6419-8601	660-0893	尼崎市西難波町 2-4-27
共栄電器工業(株)	柳楽 信義	06-6481-8807 06-6482-7172	660-0815	尼崎市杭瀬北新町 1-16-1
四国電設工業(株)	堀口 繁	06-6419-2456 06-6419-3158	660-0052	尼崎市七松町 3-16-8
(株)大同電機製作所	池田 雄二	06-6471-5591 06-6476-3015	660-0824	尼崎市東本町 3-1
大日通信工業(株)	吉森 紀一	06-6489-2421 06-6483-2420	660-0805	尼崎市西長洲町 2-6-23
(株)電工舎	岩倉 正保	06-6427-1921 06-6427-1930	661-0012	尼崎市南塚口町 5-10-13
(株)ニューテック	山中 俊介	06-6418-2415 06-6418-3487	660-0095	尼崎市大浜町 2-12
平尾電工(株)	平尾 秀樹	06-6419-5678 06-6419-8877	660-0055	尼崎市稲葉元町 2-4-9
山口電気工事(株)	山口 節夫	06-6416-7441 06-6416-7444	660-0064	尼崎市稲葉荘 1-13-5
西宮市				
(株)江見電気工業所	江見 一三	0798-52-4337 0798-52-6329	662-0884	西宮市上ヶ原十番町 6-32
(株)しんこう	竹内 秀夫	0798-37-1333 0798-37-1334	662-0856	西宮市城ヶ堀町 2-22
本多電気(株)	山本 悟史	0798-40-3005 0798-40-3007	663-8156	西宮市甲子園網引町 8-19
(株)山日電気	庄治 竹吉	078-904-2104 078-903-2162	651-1421	西宮市山口町上山口 1-12-19
山本電工(株)	山本甲子生	0798-22-6034 0798-22-6038	662-0928	西宮市石在町11-10
吉川電気工業(株)	吉川 茂樹	0798-26-6538 0798-26-3173	662-0951	西宮市川西町15-5
ワタナベ忠電(株)	渡辺 忠行	0798-35-0660 0798-35-8925	662-0947	西宮市宮前町 6-12

阪神北地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
伊丹市				
伊丹産業電気工事(株)	東仲 淳隆	072-785-1200 072-777-2199	664-0836	伊丹市北本町 2 - 259
奥本電気(株)	奥本 耕司	072-781-2475 072-781-0165	664-0027	伊丹市池尻 3 - 340
庄野電気工事(株)	庄野 隆二	072-782-1375 072-770-4409	664-0012	伊丹市緑ヶ丘 1 - 324
摂丹電気工事(株)	吉沢 静也	072-782-2433 072-770-7510	664-0846	伊丹市伊丹 4 - 6 - 7
つかさ電機	政 康夫	072-770-5840 072-782-7348	664-0028	伊丹市西野 6 - 28 - 1
野澤電気工事(株)	野澤 幹夫	072-775-3712 072-772-0905	664-0852	伊丹市南本町 5 - 1 - 16
(株)山富電設	山村 信介	072-783-2991 072-770-6447	664-0007	伊丹市北野 5 - 6 - 12
宝塚市				
(株)宝塚電業社	北川 洋司	0797-72-2286 0797-73-7708	665-0033	宝塚市伊子志 3 - 2 - 28
三田市				
内田電工(株)	内田 知洋	079-563-2384 079-563-6323	669-1528	三田市駅前町19-14
(株)長谷川電工社	長谷川 実	079-562-2971 079-564-2324	669-1513	三田市三輪 4 - 2 - 34
(株)みたか	宮崎 薫	079-567-1448 079-567-2008	669-1311	三田市加茂656-1



さらに安心・安全な暮らしの中に。

本 社 事 務 所 〒105-6012 東京都港区虎ノ門4-3-1(城山トラストタワー) 産業電線営業部 ☎(03)5404-6973

関西支店 中部支店 北海道支店 東北支店 中国支店 九州支店

昭和電線ケーブルシステム株式会社 www.swcc.co.jp/

東播磨地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
明石市				
しなのや電機(株)	藤田 義明	078-936-2567 078-934-2655	674-0051	明石市大久保町大窪247
新興電機工業(株)	吉田庄太郎	078-923-5858 078-923-8887	673-0023	明石市西新町 3-11-12
(株)橋電機	橋 勉	078-946-0525 078-947-4617	674-0065	明石市大久保町西島750-2
(有)中村電設興業	田中 敏勝	078-912-1355 078-912-1356	673-0882	明石市相生町 2-11-20
(株)宮野電気商会	宮野 隆	078-925-3224 078-925-3227	673-0028	明石市硯町 1-7-23
加古川市				
岡田電工(株)	岡田 亮一	079-431-0055 079-431-0069	675-0051	加古川市東神吉町升田844
協永電機(株)	長永 光記	079-424-4394 079-425-1217	675-0062	加古川市加古川町美乃利472
(株)サンデン	三好 元旦	079-425-1155 079-425-6218	675-0031	加古川市加古川町北在家2723
高橋電気(株)	高橋 弘樹	079-424-6719 079-424-5943	675-0061	加古川市加古川町大野989-3
建部工業(株)	建部 成之	079-435-1261 079-435-8597	675-0131	加古川市別府町新野辺新堀通1274-1
寺坂電機(株)	寺坂 孝博	079-421-3388 079-447-5388	675-0054	加古川市米田町平津671-1
(株)ほうらい電気	蓬萊 昭治	079-435-0112 079-435-5971	675-0113	加古川市平岡町中野684-6
(株)山口電機	山口 雅也	079-431-1322 079-431-1999	675-0053	加古川市米田町船頭523-1
(株)陵南	高橋 良之	079-424-8610 079-424-8611	675-0068	加古川市加古川町中津566-1
高砂市				
(株)籠谷	栗原 直樹	079-442-2407 079-442-2473	676-0005	高砂市荒井町御旅 2-1-17
(株)協和電気商会	脇谷 政孝	079-442-1081 079-442-4532	676-0005	高砂市荒井町御旅 2-2-6
東播電設工業(株)	覚野 成広	079-443-5111 079-443-2036	676-0005	高砂市荒井町御旅 1-3-14

北播磨地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
西脇市				
エーナガ電気工業(株)	栄永 史朗	0795-22-2539 0795-22-0160	677-0054	西脇市野村町1795-403
オカモト電気(株)	岡本 隆史	0795-22-9212 0795-22-4965	677-0055	西脇市高松町467
三幸(株)	杉岡 輝保	0795-22-5600 0795-22-5602	677-0053	西脇市和布町273
西部電建(株)	金井 郁智	0795-22-2451 0795-22-2453	677-0015	西脇市西脇885-120
銭屋電機(株)	前川 康二	0795-22-2131 0795-22-2133	677-0015	西脇市西脇1033
三木市				
田中電機(株)	田中 真吾	0794-82-0589 0794-82-5431	673-0402	三木市加佐231-3
加西市				
小東電気(株)	小東敬三郎	0790-42-0469 0790-42-5453	675-2312	加西市北条町北条137-18
(株)西村電気工事	西村 栄俊	0790-42-3611 0790-42-2254	675-2323	加西市北条町西南377
橋爪電機(株)	橋爪 義明	0790-49-0109 0790-49-1707	675-2102	加西市中野町1635-5
加東市				
(有)オオハタ電機	大畑 康洋	0795-45-1515 0795-45-1516	673-1401	加東市上鴨川208-29
金川電業(株)	金川 次男	0795-48-4310 0795-48-4843	679-0211	加東市上滝野2038
ヒカリ電業(株)	石井 為記	0795-42-0560 0795-42-5869	673-1445	加東市大門294-3
(株)福田電気商会	福田 歩	0795-48-3162 0795-48-3425	679-0213	加東市光明寺46
多可郡				
中町電業(株)	梅田 雅広	0795-32-2245 0795-32-3192	679-1113	多可郡多可町中区中村町23

中播磨地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
姫路市				
イトデン(株)	伊藤 敏夫	079-292-6247 079-294-7258	670-0996	姫路市土山2-13-4
(株)北山工商	北山 茂	079-261-2245 079-261-3716	679-4201	姫路市林田町久保184-7
広陽電業(株)	森井 重成	079-274-0078 079-272-2057	671-1145	姫路市大津区平松56-4
坂元電気(株)	坂元 宣之	079-223-1841 079-223-1843	670-0935	姫路市北条口2-2
西部電気建設(株) 姫路支店	阿曾 康彦	079-224-3512 079-288-1914	670-0804	姫路市保城981-1
西部電工(株)	小山 恵生	079-239-3456 079-239-1168	671-1124	姫路市広畑区鶴町2-31
大拓電気(株)	小林 勝士	079-268-2221 079-268-2227	671-2221	姫路市青山北3-250-1
大日電機(株)	松永 浩	079-237-0014 079-236-6544	671-1141	姫路市大津区西土井289-19
中央電工(株)	中谷 勉	079-253-1991 079-252-6575	671-0218	姫路市飾東町庄61-3
(株)塚本電気設備	塚本 栄	079-253-3133 079-253-0676	671-0232	姫路市御国野町御着721-6
寺前電機(株)	久後 弘毅	079-282-3455 079-282-3453	670-0953	姫路市三条町1-78
東京電機工業(株)	諏訪 芳一	079-272-0272 079-274-0272	671-1234	姫路市網干区新在家355-2
東和電気工事(株)	三和 敬典	079-234-1020 079-234-2920	670-0974	姫路市飯田2-51-1
中島電機(株)	中島 功	079-245-2281 079-245-2087	672-8023	姫路市白浜町丙466-1
播州電業(株)	宗接 和人	079-266-3068 079-266-7093	671-2214	姫路市西夢前台3-26
姫高電機(株)	井手 政秋	079-298-7000 079-293-1220	670-0974	姫路市飯田491-12
星屋電工(株)	丸尾 富保	079-273-4621 079-273-4624	671-1133	姫路市大津区吉美216-2
ミナト電機工業(株)	高島 宗浩	079-235-8444 079-235-7180	672-8076	姫路市飾磨区入船町2-4
神崎郡				
福崎電業(株)	駒田 和幸	0790-22-1080 0790-22-2622	679-2205	神崎郡福崎町東田原1201-1

西播磨地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
相生市				
神榮電機設備工業(株)	神谷 栄幸	0791-22-5496 0791-22-5487	678-0031	相生市旭1-17-13
和工電気設備工事(株)	中安 良介	0791-23-0252 0791-23-3347	678-0063	相生市佐方1-175-2
たつの市				
(株)志水電気	志水 秀作	0791-75-1298 0791-75-3446	679-4324	たつの市新宮町鶯崎155

高い表現力・整理力で
御社オリジナルの営業支援コンテンツを作成。
スマサポで営業が変わる



いつでも、どこでも、だれでも増客・増収に結びつく営業活動が可能に。

スマートに営業をサポート
スマサポ™
●iPad・Androidタブレット両対応

スマサポ 検索

動画は今、営業に欠かせないツールになりました。
そんな動画を簡単に、低価格で撮影できます。

After

いつでも、どこでも、気楽で気軽。簡単に撮影・収録・配信が可能。

ムービーをスマートに活用
スマスタ™
●神戸初 デジタルスタジオ

スマスタ 神戸 検索

**会社案内・ポスターなどのデザイン、
ホームページ制作など広報物の企画・制作は
トライスにお任せください。**

お客さまとのコミュニケーションを通じて
「何が必要なのか」「何を生み出すのか」「何を伝えるのか」
情報の問題提起からその必要性・方向性・創造・伝達まで
総合的にご提案いたします。



トライスはお客様とユーザーのコミュニケーションを繋ぐ情報加工コンサルティングです。

株式会社 トライス 〒650-0016 神戸市中央区橋通1丁目1-9 TEL.078-341-2241 FAX.078-371-3876

トライス 神戸 検索

但馬地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
豊岡市				
白菱電気設備(株)	伊地智 渉	0796-23-0195 0796-24-0905	668-0013	豊岡市中陰399-12
戸田電工(株)	戸田 恒雄	0796-24-3337 0796-23-4374	668-0063	豊岡市正法寺652-3
(有)日詰電気商会	日詰 克則	0796-22-3229 0796-22-3125	668-0032	豊岡市千代田町2-21
藤井電気(株)	藤井 久雄	0796-22-5123 0796-24-2650	668-0063	豊岡市正法寺614-1
朝来市				
田辺電気(株)	田辺 秀夫	079-672-3355 079-672-5059	669-5203	朝来市和田山町寺谷724-6
藤井電機(株)	藤井 洋平	079-676-2068 079-676-3948	669-5198	朝来市山東町末歳705-1
美方郡				
(有)いまき	今木 逸平	0796-82-1626 0796-82-1627	669-6702	美方郡新温泉町浜坂2346-3
山陰道路(株)	株本 高志	0796-82-1118 0796-82-3338	669-6747	美方郡新温泉町三谷132
(有)松本電気商会	松本 洋二	0796-82-1800 0796-82-3877	669-6702	美方郡新温泉町浜坂229-1



ニチダクト
工場・店舗・オフィスの
配線保護に

全長：2m
カラー2種：ホワイト
ミルキーホワイト

蓋は着脱簡単



サイズは10種類

ケーブル類を
スッキリ収納



日動電工株式会社
www.nd-ele.co.jp

電材営業部
〒530-0043
大阪市北区天満1丁目25番17号
TEL:06-6358-2201 FAX:06-6351-5757

丹波地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
篠山市				
(株)協栄電興	石田 壽和	079-552-5048 079-552-0662	669-2436	篠山市池上266
丹波市				
オーケイ電設(株)	荻野 啓一	0795-82-3750 0795-82-3691	669-3631	丹波市氷上町賀茂81
(株)酒井電気建設	酒井 信行	0795-82-3191 0795-82-3511	669-3464	丹波市氷上町石生1763-8
中佐治電工(株)	足立 和隆	0795-88-0028 0795-88-0423	669-3834	丹波市青垣町中佐治646

淡路地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
洲本市				
(株)国益電業社	向山 和義	0799-22-2401 0799-24-5285	656-0012	洲本市宇山3-4-12
(株)谷電気	谷 政智	0799-22-4697 0799-24-4615	656-0031	洲本市千草乙147
南あわじ市				
第一電工(株)	森 美耶子	0799-52-3623 0799-52-3625	656-0514	南あわじ市賀集812

大阪地区

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
大阪市				
日興電気工業(株)	大畑 秀樹	06-6362-9291 06-6362-6009	530-0045	大阪市北区天神西町3-18

賛 助 会 員 名 簿

会 員 名	代表者名	電 話 F A X	〒	所 在 地
アイホン(株) 神戸営業所	方岡 康彦	078-577-4891 078-577-4001	652-0802	神戸市兵庫区水木通 4 - 1 - 25
因幡電機産業(株) 近畿電設事業部 第2営業部 西営業所	横田 憲仁	06-6430-1783 06-6430-1787	660-0062	尼崎市浜田町 3 - 66
(株)S D S 姫路支店	野田 良一	079-235-7555 079-234-3675	672-8071	姫路市飾磨区構 4 - 216
カナフレックスコーポレーション(株) 神戸営業所	林 賢良	078-304-5240 078-303-6166	650-0047	神戸市中央区港島南町 3 - 5 - 5
小林電工(株)	小林 義昭	079-293-1230 079-292-8381	670-0056	姫路市東今宿 3 - 10 - 17
(株)三和電気商会	宮崎 良平	0795-42-2059 0795-42-2057	673-1424	加東市中古瀬35- 1
ダイキンHVACソリューション 近畿(株) 神戸オフィス	青山 隆信	078-262-8611 078-262-8620	651-0083	神戸市中央区浜辺通 2 - 1 - 17 三宮国際ビル別館 2 F
(株)たけでん 神戸支店	吉岡 輝昌	078-291-4077 078-291-4001	651-0087	神戸市中央区御幸通 4 - 2 - 20
T O A(株) 神戸営業所	西岡 毅	078-303-5625 078-303-5626	650-0046	神戸市中央区港島中町 7 - 2 - 1 本社ビル 3 F
東芝電材マーケティング(株) 西日本支社	山崎 正見	078-252-1233 078-252-1259	651-0086	神戸市中央区磯上通 4 - 1 - 6 シオノギビル 6 F
東芝ライテック(株) 西日本支店	砂川 啓介	06-6130-2333 06-6130-1160	530-0017	大阪市北区角田町 8 - 1 梅田阪急ビルオフィスタワー
日製電機(株)	桂井 善章	079-294-2221 079-293-2979	670-0995	姫路市土山東の町14-10
日本電機産業(株)	出水 康祐	06-6346-5331 06-6341-5334	530-0003	大阪市北区堂島 1 - 3 - 18
日本電設資材(株) 神戸支店	岡田 佳三	078-882-8701 078-882-8700	657-0852	神戸市灘区大石南町 3 - 8 - 15
パナソニック(株) エコソリューションズ社 神戸電材営業所、姫路電材営業所	前田 哲	078-333-1006 078-333-1030	650-0031	神戸市中央区東町126 住友生命神戸シルクセンタービル 4 F
福西電機(株) 市販電材事業部	振木 一久	06-6881-2960 06-6881-2940	530-8484	大阪市北区与力町 7 - 5
(株)ベストインシュアランス	橘 英嗣	078-332-7171 078-332-6887	650-0033	神戸市中央区江戸町94- 2 ファーストプレイスユニオンビル 4 F
三菱電機住環境システムズ(株) 関西支社 姫路支店	芳田 茂樹	079-221-8860 079-221-8861	670-0965	姫路市東延末 3 - 50

編 集 後 記

平成26年5月21日の役員改選に伴い、総務委員会も委員が交代し、新しい体制で委員会活動が始まりました。前委員会において尽力願った一般社団法人移行後の法人運営の枠組みをきっちりと継続し、新委員会としての創意工夫も加えながらの委員会運営に努めてきました。会員各位のご支援、ご協力に対して改めて御礼を申し上げる次第であります。

さて、建設産業における人材不足の問題、とりわけ若手従業員の確保・育成の問題が大きな課題となっています。高校生のインターンシップの受け入れをはじめ、協会として様々な取り組みをしておりますが、これらに加え社会インフラである電気の安全・安心な利用を担う電気設備の専門家集団である

我々の業界を、一層世にアピールし、人材の確保、育成に繋げていきたいと考えています。

さて、今号の表紙写真は、兵庫シリーズ第7弾となります。当然のように、平成の保存修理工事を終える「姫路城」が選定されました。よみがえった白鷺のごとく、当協会も羽ばたきを新たにしていきたいと念じております、

最後になりましたが、会報の発行に当たり、ご多忙中ご寄稿賜りました官公庁の皆様をはじめ関係各位、ご協力をいただいた賛助会員の皆様、ご協賛賜りました皆様には心から御礼申し上げますとともに、新しい年のますますのご発展、ご多幸を祈念いたしております。

総務委員会

委員長	合 田 吉 伸
副委員長	田 中 良 彦
副委員長	宗 接 博 史
委 員	末 岡 靖 彦
委 員	塚 本 栄
委 員	立 山 欽 司
委 員	難 波 祐一郎
委 員	東 仲 淳 隆



pokka Sapporo

ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社

<http://www.pokkasapporo-fb.jp/>

環境への取り組みは、ものづくりの一部です。

サッポロビールは、おいしさを追求するものづくりの過程で生まれてきました。その中には、素材やつくり方にこだわって、提供の仕方にもこだわっているからこそできたオンリーワンの取り組みがあります。100年後も、この地球でおいしい乾杯をお届けできるように、サッポログループ全体で環境活動を推進しています。オンリーワンを積み重ね、No.1へ。

★ 乾杯をもっとおいしく。
SAPPORO

畑で
オンリーワン
※1

生産者と共に
環境保全型農業へ

100%協働契約栽培

サッポロビールには、フィールドマンと呼ばれる原料の専門家がいます。すべての産地に出向き原料の安全・安心と高品質を追求しながら、生態系への配慮・温室効果ガスの抑制などの環境課題に取り組んでいます。



研究所で
オンリーワン
※2

発酵技術から
水素エネルギーへ

最先端バイオ技術

ビールづくりの発酵技術の応用から、温室効果ガスを削減し、廃棄物の発生も抑制できる水素エネルギー生成の技術を開発しました。世界でもっとも実用化に近いと言われている最先端バイオ技術です。



お店で
オンリーワン
※3

樽生ビールの
品質を守り廃棄物削減へ

生ビール品質管理システム

独自開発したサッポロセパレシステムは、ビール回路部を交換・洗浄して新品同様に戻すことができます。おいしさを維持しながら、ビールサーバーの廃棄台数を削減して資源を有効活用しています。



ep
eco products awards
2011
エコプロダクツ大賞優秀賞

乾杯をもっとおいしく、サッポロビール。

※1: 国内大手ビール会社で唯一、麦芽とホップが100%「協働契約栽培」 ※2: インドネシアで日本初の商業規模バイオエタノール製造プラント竣工等の実績 ※3: ビール業界で唯一、次世代ビールサーバー「セパレ」を採用



飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒は楽しく適量で。のんだあとはリサイクル。



www.sapporobeer.jp サッポロビール株式会社



企業と企業、 技術と技術をつなぐ

総合エレクトロニクス商社です。

人と人、技術と技術、企業と企業が
結びあうと、
素晴らしい明日が生まれる。
そんな明日をしっかりと
時代に根付かせることが、
私たちの使命だと考えています。



技術力

～メーカー1社では完結
できない事を可能にする



人材

～SEとの密な連携で
受注を促進



施工力

～腕が良いは当たり前
対応も良いが本当の施工力



ネットワーク

～人と人のネットワークから
誕生したコラボ商材



営業力

～企業を営業することで
広がっていく商談



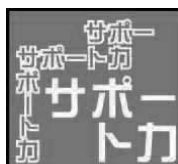
信頼

～自分がされて嫌なことは
決してしない



情報力

～確かな情報が
お客様と仕入先をつなぐ



サポート力

～営業の先にいるユーザーを
見据えたサポートが身上

詳しくは、HPをご覧ください。

<http://www.fukunishi.com>

福西電機株式会社

市販電材事業部

〒652-0833 神戸市兵庫区島上町1-4-18
TEL 078-682-7411 FAX 078-682-7419

平成27年 1 月 1 日

第 34 号

一般
社団法人 兵庫県電業協会

神戸市中央区琴緒町 5 - 5 - 13

協和ビル 4 階

電 話 (078) 222-0365

F A X (078) 222-0389

URL : <http://www.hyogodengyo.jp>

E-mail: office@hyogodengyo.jp

発行責任者 合田 吉伸

